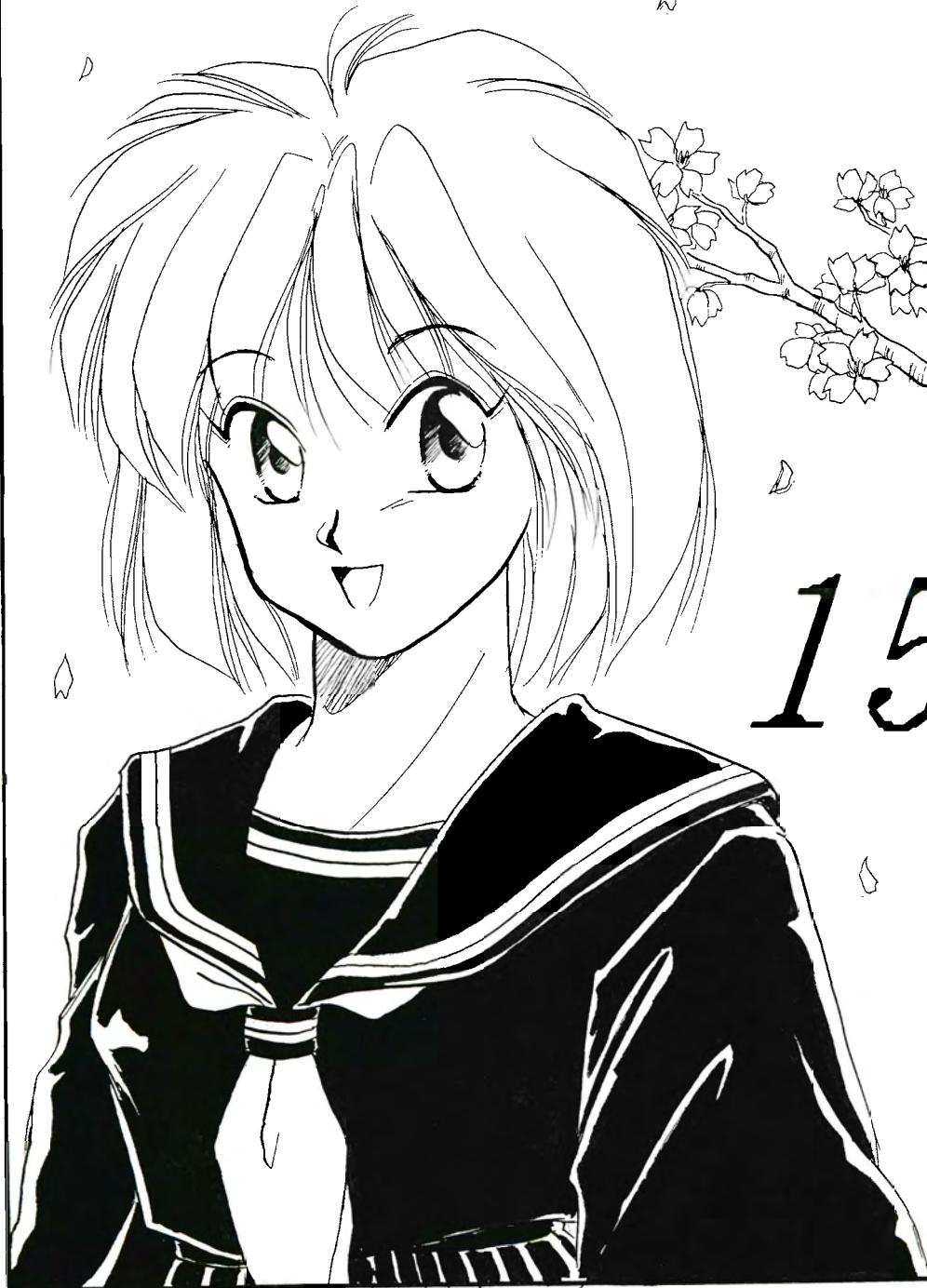


# Blowers



15

1993.4  
RINA

# 乗 船 口

3	日本分割！空戦PBM	文・正宗征士
	SONIC DIVER	絵・井村和正
1 1	学園PBM真鶴学園風雲録 中間報告	文・岬当麻
	お昼だヨ！ 全員集合！	絵・セージ
1 8	《三等雑居室》	
2 5	行け行け外回り！	本居こじ
2 9	榛名とはるな ダイジェスト版	謎の黒幕
3 3	厚木基地後日談	本居こじ

- ※「真鶴学園風雲録」に参加するためには、別売りのルールブック（送料込み200円）が必要です。今回は「全員集合！」参照の上、6/12までに追加行動を送って下さい。
- ※「SONIC DIVER」は終了間近のため、新規参加を締めきっています。
- ※「LOOK OUT!」は筆者多忙のため、休載しています。
- ※「Mental Ranger」は筆者の落ち度により、休載しました。
- ※「Peace Presser Maya」再開は絵師の事情急変により白紙撤回です。メカが描けて定期連載可能なイラストレーターの紹介求む！
- ※「迷想装甲擲弾症候群」は筆者旅行のため、休載しました。

○クレギオン・シナリオ#3に参加している方へ

ネットワーク32号のセイラズ・インに出ている「連絡会」はBlowersとは別口になっていますので、情報交換が主目的で本誌を購読している方はそちらへどうぞ。本代は郵送料（¥62）以外無料になっています。なお、クレギオンに参加していない方の購読は、なるべくご遠慮下さい。（でないと赤字がシャレにならなくなるので）

## 料 金 改 定

どうやら再建のメドが立ったことでもあり、また料金を改定します。以下の項目をよく読んで下さい。今度の16号から適用します。

- ①定価250円。（無記名の定額小為替・消印に注意）別に郵便切手175円分。
- ②小為替を買うヒマがないという人は、郵便代込み62円切手7枚で代用しても可。ただし、なるべく小為替使用を心がけること。（絶対に250円切手では支払わないこと）
- ③スタッフ完全無料は従来通り。
- ④スタッフの連絡郵便代こっち持ちも従来通り。ただし速達料金など普通料金以外については、今後は対象外とする。
- ⑤高校生以下対象で、学割制度を新設。毎年4月に学生証その他身分証明のコピーを送れば、定価の50円引き。顔写真など特に必要ない部分は塗りつぶしても可。この場合は、郵便切手での代用は不可。
- ⑥団体割引を新設。これは本の発送先を、何人分かまとめて構わないということだけ。ただしそれで一人分の郵便代が減るので、多ければ多いほど「ちょっと得」になる。

※なお、コスト低減のために印刷冊数をギリギリまで削るので、PBMに参加しない人もなるべく「原稿締切日」までに送金のこと。

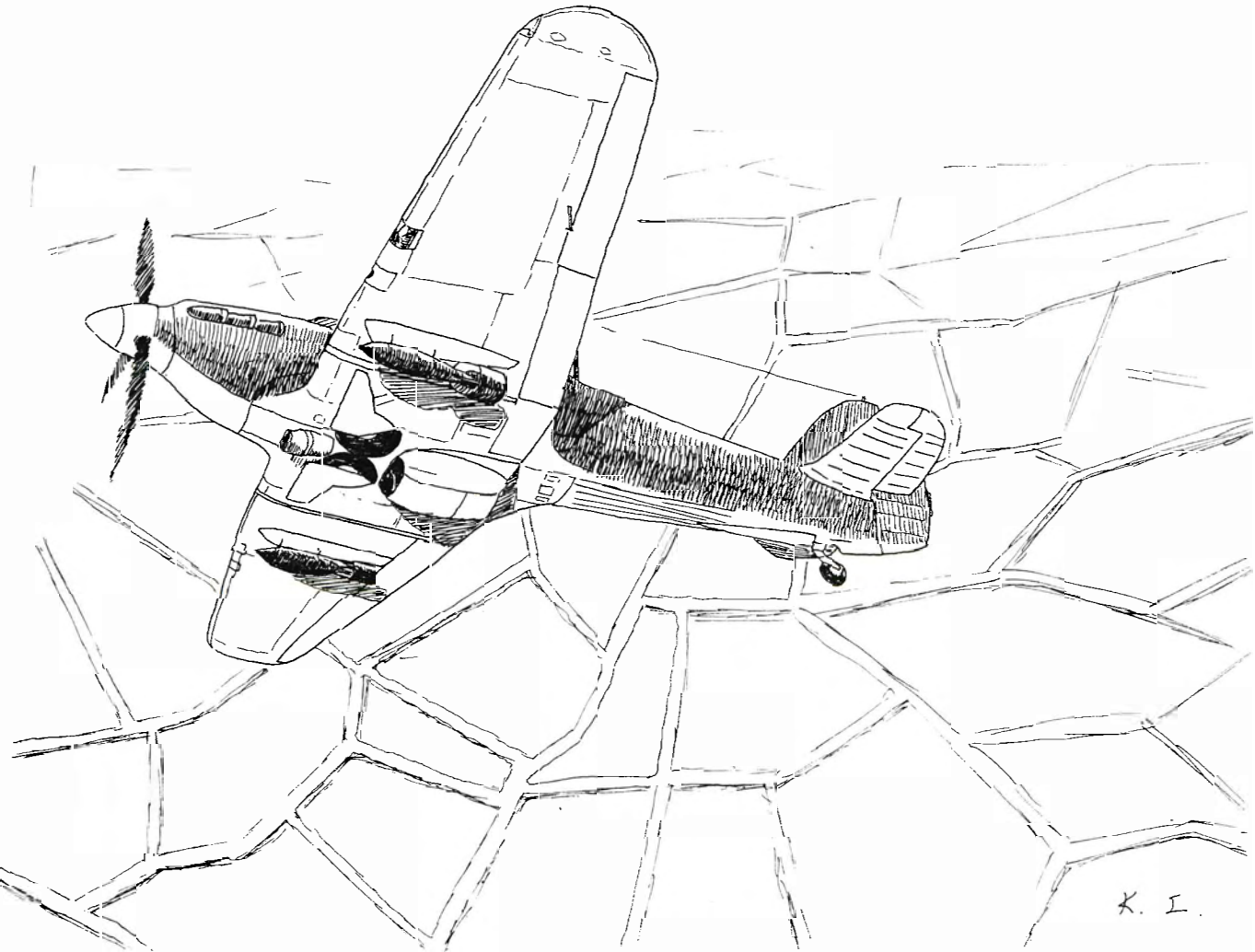
大 河 空 戦 P B M

# SONIC DIVER

第 8 回 結 果 発 表

(ゲーム時間：1959年1月)

シリーズ通算：第32回



# イザベリア海軍航空隊

## ☆戦果報告

### 《本国基地》

ガルマン大佐：イエール人どもがようやく本気になってきたようだぞ。首都周辺には対ゲリラ戦用に最低限の部隊だけ残して、動かせるだけの兵力をブニュに突っ込んできた。今のところうまい具合に切り抜けているというのがこっちの実情だが、陸路による補給が、連中のゲリラ活動で危なくなりつつある。もう一方の海路輸送は制海権が完全にこっちにある関係で心配ないが、それとて陸揚げの段階から基地まで持つてくるところが不安だ。上の方もそれなりに手は打っているらしいが、イエール側がなかなかしぶといこともあって、思うように交渉は進んでいない模様だ。

作戦参加者の状態 (SD:撃墜機数 BS:爆破目標数 SP:評価ポイント OP:作戦参加回数)

プレイヤー	Sqn.	乗機	愛称	キャラクター名	SD	BS	SP	OP	階級	状態	機体
岬当麻	7 1	F 4 D	Z Z G	ルー・ルカ	3	0	6 7	2 2	大尉	生還	無傷
篠原崇	7 0	H n t	シュタイナ-2世号	伊集院 暁美					中尉	戦死	
	7 0	H n t	テンブル騎士隊	ジャックD・モレー					中尉	戦死	
	7 0	H n t	E A R T H	アール・デュマレスト	1	0	5	3	准尉	軽傷	少破
	7 0	J 3 5	蒼い彗星	エル・プライス	5	0	137	2 8	大佐	生還	無傷
	7 1	H n t	“吹けよ風、呼べよ嵐”	アミア=イアハート	0	0	2	2	准尉	生還	中破
	7 1	H n t	—	トロン・ミラン	0	0	9	4	准尉	生還	少破
	7 1	F 8 6	翠玉女伯爵	レジーナ・プライス	1	0	6 0	1 8	大尉	生還	少破
	7 1	F 9 F	くいんまんさ♡	エルピー・プル	2	0	6 3	2 0	大尉	軽傷	少破
	7 2	H n t	アクシズ	榊原 良子	0	2	1 1	3	少尉	生還	中破
	7 2	H n t	ウォープリンス	アルコ・クラッハ	0	2	2 3	4	少尉	軽傷	少破
赤木崇敏	7 0	H n t	Serenade	ジェフリー・オーウェン	1	0	1 4	3	少尉	軽傷	少破
	7 0	H n t	Solo	エルネスト・クローチェ	0	0	1 1	3	少尉	生還	撃墜
	7 2	A D 4	Etude	リナルド・ウォルポール	0	5	2 2	5	少尉	生還	少破
	7 2	A D 4	Prelude	オットー・プルンフェルス	0	3	3 5	1 0	中尉	軽傷	少破
	7 2	B 2 6	Recitative	アルベルト・ビューロー	0	3	1 5	5	少尉	生還	中破
				ポール・アバラール			8	2	准尉		
				ジョルジュ・ブラック							
	9 9	A D 4	Choral	バウル・ミュンツァー					少尉	事故	
	9 9	A D 4	Concerto	カール・シュレーゲル					中尉	事故	
	9 9	A D 4	Fantasia	ジュリオ・グラムシ	0	5	1 7	3	少尉	生還	少破
	9 9	B 2 6	Aria	アウグスト・シュレーゲル	1	3	3 0	9	中尉	生還	少破
				リナルド・マサッチオ			8	1	准尉		
				リシャル・マクマオン							
9 9	B 2 6	Ballad	アルフレッド・クルップ	0	2	1 9	3	少尉	生還	大破	
			フリプ・ブランド								
			ゲイルヘルム・シュタイン				8	2	准尉		
日高耕	7 0	H n t	Niebelungen	グスタフ・ノスケ	1	0	5	2	准尉	生還	少破
	7 0	H n t	—	オットー・グロテヴォール					中尉	戦死	
	7 0	H n t	—	メナハム・ベギン					中尉	戦死	
	7 0	F 9 F	ノイン・グロス・フォルケ	ウォルフガング・レオンハルト	2	0	4 1	1 2	中尉	生還	中破
	7 2	H n t	—	ピエトロ・ネンニ	0	2	5	1	准尉	軽傷	少破
	9 9	H n t	Pröbewasser	ウィルヘルム・グレーナー	0	0	9	2	准尉	生還	撃墜
	9 9	A D	Hephaestus II	チャーン・マクガイア	0	5	3 0	1 0	中尉	生還	少破
	9 9	F 8 2	Diana	アキレ・オケット	0	0	2	2	准尉	生還	少破
				バウルス・ディアコニス							

	99	F 8 2	Siva	マータ・ディオ ハイダル・アーリー	0	1	1	0	4	少尉	生還	少破	
	99	B 4 5	Visunu	ガン・デヴィ シャーニルフ ラピンドラ・ダゴール チャンドラ・ラマン	0	4	2	4	4	少尉	生還	無傷	
菊川智範	71	H n t	緑の狸	E. ハリデー						中尉	戦死		
	99	H n t	赤い竜	司馬 炎	0	0	6	2	2	准尉	生還	少破	
	99	H n t	白の天馬	カール・ツァイス						准尉	事故		
	99	A D	青の虎	司馬 光	0	3	2	1	2	少尉	生還	無傷	
菅原忠幸	71	H n t	サンダー	マックス・ブラウン	0	0	1	1	1	准尉	生還	少破	
	71	H n t	バル・ロゼ	ジャン・ピエール	1	0	2	1	1	准尉	生還	少破	
	71	H n t	ロードハリケーン	マトロック・ジェイド	0	0	1	1	1	准尉	生還	中破	
	71	H n t	ワイルドキャット	レイチェル・サラ	0	0	6	4	4	准尉	生還	撃墜	
	71	F 8 9	ダブルシザーズ	キリーク・シマー アーサー・ベリー	2	0	5	5	1	9	大尉	生還	少破
	71	F 1 1	昇竜	リュウ・シキフネ	6	0	17	5	3	1	大佐	生還	無傷
	72	J 3 2	剣歯虎	ゲン・ホー・キム ギンゾウ・テル	0	2	7	3	1	3	少佐	生還	中破
	72	C n b	ビッグフット	フィラデルフィア・カーマイン ヒロト・クマガイ	0	4	8	9	1	6	少佐	生還	無傷
	72	A 3 D	ジャイアント・私	ガルシア・ブルー ウィリアム・ジェームス ロン・シャオレン ジュン・ミズサワ	0	2	9	6	1	7	少佐	生還	無傷
	遠藤誠	71	H n t	Prediger	アンス・プリアン	1	0	2	0	9	少尉	生還	少破
71	F 9 F	メリーセブン	ジョン・シェンカー	0	0	3	6	1	0	中尉	生還	少破	
71	F 8 6	ベアトリーチェ	マクレーン・ツーカー	0	0	5	3	1	1	大尉	生還	撃墜	
72	S h k	ネーレイド	カール・グリスン	0	2	5	1	1	1	准尉	生還	中破	
72	F 9 4	Eroberung	五島 三四郎	0	0	1	8	1	0	少尉	生還	少破	
99	A D	Stolzes-1	望月 浩二	0	6	3	9	1	0	中尉	生還	無傷	
99	A D	Stolzes-2	ボールドウィン	0	5	3	5	8	8	中尉	生還	少破	
木村博昭	70	H n t	ウルフハンター	エッダ・ミュートン	0	0	1	3	3	少尉	生還	撃墜	
	70	H n t	テレジア	ムレイ・モーン	1	0	8	2	2	准尉	軽傷	撃墜	
	70	F 9 4	モーリントン	カルナー・ホルツ モーリン・ハット	1	0	1	7	9	9	少尉	生還	無傷
	99	A D	スチューター	セル・ヒューストン	0	6	6	3	9	9	大尉	生還	少破
秋信敏男	70	H n t	—	H. ストメル	2	0	6	2	2	准尉	生還	無傷	
	70	J 2 9	—	J. M. ワード	0	0	1	1	1	准尉	生還	無傷	
	70	1 0 0	—	J. E. Warnock	3	0	6	6	2	7	大尉	生還	無傷
	71	F 8 6	—	K. Penn	5	0	8	0	1	9	少佐	生還	無傷
	72	H n t	—	D. ゴードン	0	3	8	2	2	准尉	軽傷	撃墜	
	72	F 9 F	—	S. Venturs	0	4	4	2	9	中尉	生還	少破	
	99	F n t	—	R. E. ムーア	0	0	1	1	1	准尉	生還	無傷	
井村和正	99	S f r	—	フォルスター	0	3	4	6	8	大尉	生還	少破	
	99	A D	—	ホームート	0	5	5	7	1	0	大尉	生還	無傷
	99	G 9 1	見敵必殺	メルダース	0	5	9	4	2	4	少佐	生還	無傷
林孝始	70	H n t	Gurdian-1	ジョン・エヴァンス	2	0	7	3	3	准尉	生還	無傷	
	70	J 2 9	Gurdian-2	ヴェルナー・ガト	1	0	5	3	3	准尉	生還	少破	

7 0	F 9 F	Kerberos	マーティン・オルズ							少佐	戦死	
7 0	S v x	S E I R E N	ルーフ・ラッゲン							大佐	戦死	
			ジェフ・カーミン	2	0	3	1			准尉	軽傷	撃墜
7 2	S h k	Gurdian-3	ジャッキー・バーガン	1	3	9	2			准尉	軽傷	少破
7 2	S h k	Gurdian-4	ケニー・グローバ	0	2	6	2			准尉	生還	無傷
7 2	H n t	流星	カオル・ヤギザワ	0	2	3 9	8			中尉	軽傷	中破
7 2	S v n	Hell Madonna	クレイ・コリンズ	0	2	4 6 1	2			大尉	軽傷	撃墜
			ウィルソン・リックフォード			1 6	4			少尉	重傷	
7 2	F 8 4	THUNDER BLADE	ジル・グラスランナー	0	5	6 1 1 1	1			大尉	生還	少破

☆申請機の略号

F 8 2...F-8 2 G ツインマスタング AD 4...AD-4 スカイレイダー

B 2 6...B-2 6 B インバーダー B 4 5...B-4 5 C トーネード

☆申請機の価格

B 4 5...3 5 0 0 zc

イェール空軍義勇航空隊

☆戦果報告

《本国基地》

オイラー大佐：イザベリアの攻めにも疲れが見えてきた。ゲリラ戦部隊が各方面からの補給戦を随時妨害していることもあるが、諸君らの正面からの攻撃が効を奏しているためなのは言うまでもない。時代遅れの帝国主義者の手先どもを徹底的につぶしてやれ。

《日本分遣隊》

ミリヤーコフ少佐：占領地の再編成は着々と進んでいる。現在モスクワは領土の確定化工作を確実に進行しており、一部では開拓団の入植も始まっている。これら一連の政策が進行できるのも、同志義勇兵諸君たちの突撃的奉仕によるところ大なのはもちろんである。

作戦参加者の状態 (SD:撃墜機数 BS:爆破目標数 SP:評価ポイント OP:作戦参加回数)

プレイヤー	Sqn.	乗機	愛称	キャラクター名	S	D	B	S	S	P	O	P	階級	状態	機体
正宗征士	9 0	F 9 F	—	O. フェュージョン	0	0			3		2		准尉	重傷	撃墜
	9 0	F 9 F	—	S. S. カベルネ									中尉	戦死	
	9 0	F 9 F	—	S. プリヤン	0	0			2		2		准尉	軽傷	中破
	9 2	M 1 5	—	ミラード・ワントン	0	0			1 8		5		少尉	生還	少破
	9 3	F 9 F	—	O.M. トゥルガク									中尉	戦死	
	9 3	F 9 F	—	O. T. レーベ									中尉	戦死	
笠原和子	9 0	M 1 5	Gold	J. ウォーカー	0	0			8		5		准尉	軽傷	少破
	9 0	M 1 5	Twenty Five	S. アンバサダー	0	0			9		5		准尉	軽傷	少破
	9 0	M 1 5	—	D. ホワイト									中尉	戦死	
	9 3	A U	—	F. グラウス									中尉	戦死	
	9 3	H u r	BRITISH	C. モカ	0	2	6	5			9		大尉	生還	無傷
宇垣麻美	9 0	F 9 F	—	M. le フォルジュ									中尉	戦死	
	9 0	F 9 F	—	S. モンプスケ									中尉	戦死	
	9 0	F 9 F	—	S.M. トシト	1	0			2		2		准尉	生還	無傷
	9 0	M 1 5	—	S. ラトゥール									中尉	戦死	
	9 2	M 1 5	—	ムーラン・ヴァン									中尉	戦死	
	9 2	M 1 5	—	M. プルミエ	0	0			3		3		准尉	軽傷	撃墜
	9 2	M 1 5	—	V. プレティフ	0	0			4		3		准尉	軽傷	少破
	9 3	A U	—	S. P. L. パロン									中尉	戦死	

和田保繁	9 1	M 1 5	クラスナーヤ	ボリス・ニコライエフ	1	0	2	1	准尉	生還	無傷
	9 1	F 5 1	ミストラル	ミシェル・カールソン	0	0	1	1	准尉	軽傷	少破
	9 3	B 2 6	シュツルム	カール・ピットナー	0	2	1 8	4	少尉	生還	無傷
	9 9	F 5 1	マタドール	ヨアヒム・シュレツァー			1 5	3			
山田国見	9 1	M 1 5	Chimaera	ロベルト・ラパス	1	2	1 8	4	少尉	生還	無傷
	9 1	M 1 5	Harpy	アンドレス・ベリヨ	0	0	4	3	准尉	生還	無傷
	9 1	M 1 5	Sphinx	インクリス・メーザー	1	0	1 0	5	少尉	生還	無傷
	9 1	F 8 6	Prudence	ヤコブ・スミッツ	0	0	8	4	准尉	軽傷	少破
	9 3	F 8 4	Thunder Bolt	ヴァイン・シュトライザー	2	0	3 3	7	中尉	軽傷	撃墜
	9 3	B 1 N	AwkwardnessⅣ	オマル・ハイヤム	0	2	6 4	1 0	大尉	生還	少破
				カール・ドルス	0	3	8 3	1 2	少佐	生還	無傷
				レオン・ブルームハルト			6 1	8	大尉		
	9 3	B 1 N	Mermade	ニコラス・ワイズマン	0	4	6 2	1 0	大尉	生還	少破
				キャロル・グラック			7 0	1 1	少佐	軽傷	
9 3	B 1 N	Vampire Ⅰ	トマス・アキナス	0	2	6 0	1 0	大尉	生還	無傷	
			ジョン・ホワイトハースト								
9 9	B 2 6	Caprice	ジェームズ・キングズベリ	0	6	3 5	5	中尉	生還	少破	
			ウイリアム・フェレル			1 8	2	少尉			
9 9	T u 2	Gargoyle	ルイーゼ・ピランデロ	0	5	2 9	3	中尉	生還	無傷	
			アーウィン・フリードレンダー								
下永弘典	9 2	M 1 5	B 1	イヴァン・ロイスン					中尉	戦死	
	9 2	A U	A 1	ジャック・フロイト	0	2	1 1	5	少尉	生還	無傷
	9 2	A U	5 2	ユーリイ・ロマノフ	0	1	2 6	9	中尉	生還	少破
	9 9	M 1 5	7 3	ダーヴィド・ラッセン	0	2	2 5	8	中尉	生還	無傷
	9 9	A U	C 1	マイリツヒ	0	2	6	2	准尉	生還	無傷
	9 9	A U	6 1	レオニード・ユスポフ	0	5	6 5	9	大尉	生還	少破

☆申請機略号

B 1 N…ボートウールⅡ-1 N T u 2…T u-2 S h

☆申請機価格

B 1 N…B t o+5 0 0 z g T u 2…5 0 0 z g

## 次 回 の 作 戦

《イザベリア軍》

ガルマン大佐：引き続きブニュの維持である。うまく行けば今月中に戦争は終わるはずだ。

☆部隊編成

〈ブニュ〉

飛行第70戦隊（対空迎撃）

飛行第72戦隊（対地迎撃）

飛行第71戦隊（対空迎撃）

独立飛行第99中隊（対ゲリラ）

《イエール軍》

オイラー大佐：何としてもブニュを奪回しろ。あそこが戻らないことには、わが国の石油資源の自給力は大幅に低下したままになってしまうのだ。サダティの対ゲリラ戦部隊も任務に励んでほしい。

《日本派遣部隊》

ミリヤコフ少佐：引き続き東京維持にあたってもらおう。西側資本主義連合軍の兵力は消耗を重ねて疲労しており、侵攻の確率は低い、油断することなく任務に励んでほしい。以上である。

## ★部隊編成

<タンジュンレデブ>

90RW (迎撃)      91RW (ブニュ制空)      93RW (ブニュ爆撃)

<サダティ>

<羽田>

99RW (対ゲリラ)

92RW (東京維持)

## N O T E

※今回の参加締切りは6月12日(必着)です。

※イェール軍で日本勤務を行う場合、次の兵器は入手できません。

A I M-7    5 in H V A R    ソ連製以外の全機種

## 今月の動き

○1958年12月15日の「ビルト・ツァイトウング」：本日をもってソ連軍は西ドイツ領内からの撤退を完全に終了する。正午にはわが国首脳とフランクフルトで停戦条約の調印式が行なわれる予定であるが、極東方面での混乱が解決しない限り戦争が終わったとは言えず、課題は未だ山積みになっているのが実情である。

○同20日「朝日新聞」：毎年恒例となった観のあった皇居一般参賀は、天皇陛下が京都御所に移られて初めての正月を迎える来年以降は行なわないことが正式に閣議決定された。佐竹内閣官房総長は「不逞の輩が参賀客に紛れて皇居内に侵入した際、御所内の地勢上の事情もあって警備、避難が困難であるための処置」とコメントした。

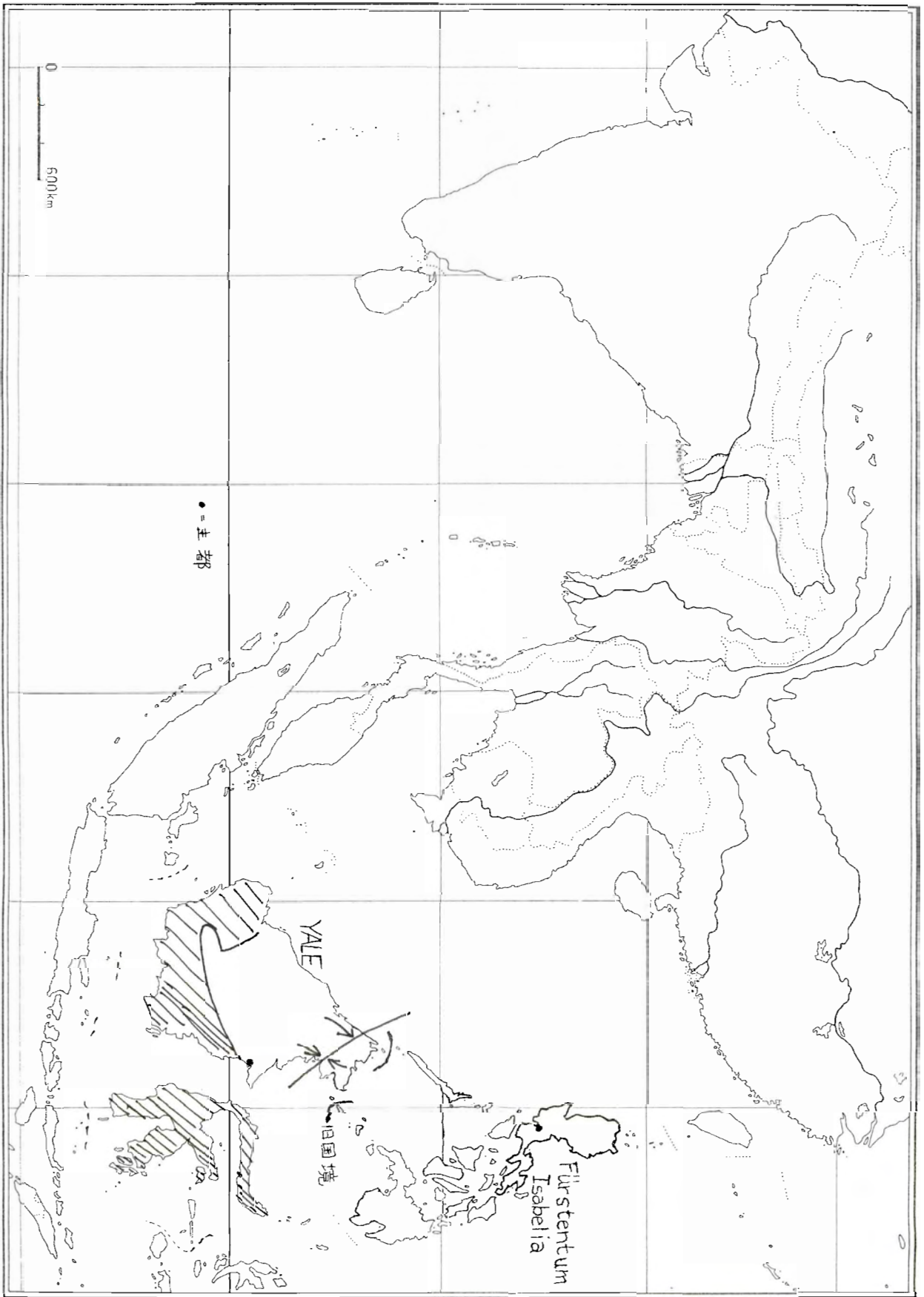
○1959年1月7日「日本経済新聞」：防衛庁は、空軍のF-86に代わる新迎撃戦闘機にサーブ社のJ35Fドラケンが採用決定したことを、6日の記者会見で正式発表した。本機はソ連のミグ戦闘機を充分凌駕する性能を備えている。本機の製造には三菱重工が主契約者としてライセンスを取得し、他の航空機製造メーカーも部品製作を分担する計画がとられている。

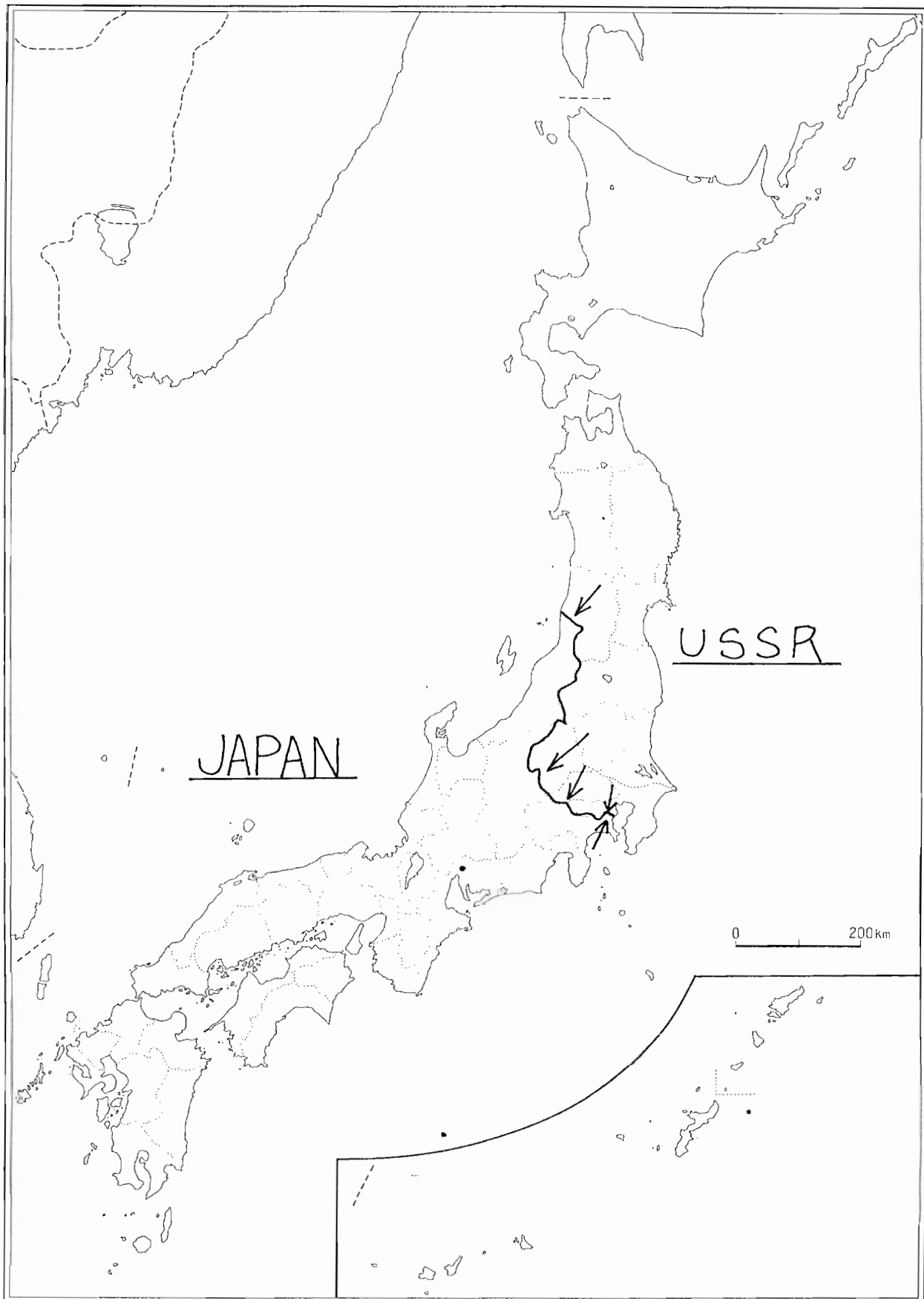
○同月の「世界の艦船」：防衛庁は1月7日、イザベリア公国最大の造船能力を持つメイランド・ウルフ造船所に、5万t級正規空母2隻を発注した。同国ではイザベリア公国海軍の艦艇更新のために大量発注が各造船所に下っており、空前の造船景気に見舞われている。気になるわが国空母の性能であるが、公表値から推定すると米フォレストアル級空母を一回り小ぶりにしたような感じになるのではないだろうか。搭載機については、戦闘機が米のF11FまたはF8U、攻撃機はA-4スカイホークか英のバッカニアが予定されているとの事である。なお防衛庁では今後同クラスの空母を最低4隻整備する方針で、3番艦以後の建造が続いてイザベリアに発注されるのか、それとも国産になるのか、決定が待たれるところである。

## 編C後記 (SD編)

多分、次回が最終回になると思います。でも次の分の機体リストがまだできてないんだよなー。とにかく、時代がこころ迄まで下ってくると、「写真」は多いんだけど「側面図」というのがまるでなくなってくる。それにごく一部の機種だけだけど、機密指定でもかかっているのか、データが凄く不安定になってくるし、ひどいものになると最高速度すら書いてないのもある。何とかしろよ「ちにすすすちはか」！(J I S配列で解読してみよう) こういう時のためにずっと買い続けてきたのに、データが使いものになるのははじめの10巻かそこら。後は全部プー。グリーンアローの本もデータ設定ができるところまでは細かくないし、何かいい本ありませんかねえ。……そう言えばグリーンアローにはしてやられたな。私が「図解 世界の軍用機史」(1903-45)を買って、少ししてから本屋のぞいたら、全面改訂版が出てやんの。収録機種は大幅アップだし、図版の追加改良もあつたし……何かシャクに触るんで買いませんでしたかね。







真鶴学園風雲録サプリメント

# お昼だよ! 全員集合!



註：これは「真鶴学園風雲録」に付帯する記事ですが、真鶴学園内での昼休み放送の記録という形をとっているだけで、正式のリアクションではないのでご注意ください。なお、この放送で語られる「情報」の確度はかなり高く、校内では広く信用されています。

月曜日、昼休みを告げるチャイムが鳴って約5分後、前ぶれもなく「鉄道唱歌」のオルゴールが流されて、一拍おいて張りのある声。(CV：森口博子)

如月：おお昼だよ！

テープ：全員、集合ーッ！

如月：ヨーシ、今週もいってみよーかーッ！

(♪ チョットだけヨ！全員集合！／ザ・ドリフターズ)

註：おそらく今年成人式を迎えるあたりまでが、このもとネタを理解できる最後の世代でしょう。解説すると、その昔「ザ・ドリフターズ」というお笑いバンドがありまして、土曜の夜8時からTBS系で今の「ごつつええ感じ」みたいな番組をやっていたわけです。今はなき後楽園ホールを舞台に……。近未来の如月が何でこんな事知っているかについては、彼女の「情報」に対する食欲さの証しだと思うように。放送前の「鉄道唱歌」は真鶴放送委員会の、昼休み放送時の伝統です。

如月：(BGMとしてテーマが続く) オイッス！……元気がないな。もう一度、オイッス！……シーツ！今放送中なんだから。

註：高い支持率を誇る彼女の番組の中で、この冒頭の部分だけは評価がまっ二つに分かれています。あなたが(ご子息も含め)以上の進行を「つまらん」と思っても、それは至極当然なことを、ここに書き添えておきます。ただ如月自身は「ものすごく面白い」と頭から信じ込んでいるので、(でなけりゃこんなことできないよ)何を言ってもムダです。

如月：……と。はい！いつも通りお約束の部分を済ませたところで、皆さん一ヶ月ぶりのごぶさたでした。DJはお馴染み如月まどか。みんな元気にやってるかな？ご飯ががつくのもいいけど、まずは余裕を持って……それじゃ男子部食堂からいってみよう。  
**聞いてるかーいっ!?**

(男子部食堂の方から関の声が上がる)

如月：OK！じゃ今度は女子部、  
**馬蚤いじゃえーっ!!**

(アルミの食器を打ち鳴らす音まで聞こえてくる)



如月：ありがとう！いやもう小田原水産との対抗戦を前に、みんな盛り上がる盛り上がる。とりあえずその前に期末試験があるってこと、みんな忘れてないかな？遊びもいいけどベンキョーもネっ！てな感じで、一曲めだね。……ぶ。  
……ごめん。誰よこのカード。えー、匿名希望さんからで、曲は「ホンダラ行進曲」！

(♪ ホンダラ行進曲／ハナ肇とクレイジーキャッツ)

註：こここのところのリクエスト曲も募集。別にサントラ版を作る訳じゃありませんが、なんとなく、まあ、気分てやつでね。

如月：さて、と。それじゃいつものやつ。

## ズームアップ・キャラクター！

(BGM 007のテーマ)

この私が認めた人を半ば強引にこの放送室へひっぱり込んで、手当たり次第にプライベートをえぐり出す、月イチならではのコーナー。今日は真鶴初のアグレッサー、仮想敵機飛行隊を作ろうとしている、真鶴のジャッキー・コ克蘭、エッシー・モノグラム、ローラ・リン！栗田はるな、ですっ！拍手ーッ！

栗田：……あの、ねえ。

如月：ハイ、何でしょう？

栗田：じゃなくって、ちょっと大げさ過ぎない？なにもそこまで……

如月：気にしなさんな、ドーセマジメに聞いているのなんかそんなにいないんだから。さてさっそくだけどハル、仮想敵機の「仮想」って、ズバリどこを仮想してるのかな？

栗田：各務原高校だとも？（註：各務原高校は、MFがものすごく強いところです。表に出ることはない完全な裏設定ですが）……小田水に決まってるでしょ？

如月：でもあそこの航空戦力って、艦載機だけじゃなかったっけ。

栗田：……それが？

如月：一説によると、アグレッサーではフランカー使うって話があるんだけど。あとは、ホーネットもね。どっちも小田原にはなかったと思ったけど。

栗田：誰がそんなデマを……アグレッサーではF-4Sを使う事に決まってるわよ！先生にも話してあるし、もう変えられっこないって！

如月：Sにしたのは、やっぱり坂井さんが言ってたから？

栗田：ハ？

如月：え、違うの？坂井さんはNかSにしてもらうんだって騒いでたよ。

栗田：聞いてないよー！Sは小田水の海軍の主力機じゃんか！

如月：なるほどね。で、そのアグレッサー、訓練の中心においてるのはどんなこと？

栗田：そりやもう根気。荷重制限装置をオーバーする9Gの旋回を何べんやってもへばらない根気。小田原はあの重いファントムをやたらに振り回してくるから、それを再現するにはこっちもそれができなきゃなんないもんね。

如月：他には？

栗田：あとは……そうだね、コンビネーションかな？F-4は複座だし、おまけに小田原は何にしても集団戦を仕掛けてくるから……

如月：……そう言えば、今年は艦隊も集団戦みたいだね？

栗田：フネの話は榛姉にしてよ。そんなとこまで知らないもの……

如月：やっぱりね。そう来ると思った。ここで栗田姉のコメント。

テープ：「小田原が集団で練習するのは、多分ハッター。今年もまた分散で来ると思う。ただ集団で船を動かすのは、混戦になった時の舵さばきの訓練にはなってるはずだから、あまりナメてかからない方がいいんじゃないかな」

如月：新入生は声が似てるから驚いてるんじゃないかな。クラスも違うし、普通は一緒に二人の声なんか聞きゃしないから。まっ、そーゆーことで、今年は真鶴自慢の二人組も対抗戦には出ないし、皆さん充分気を引き締めてかかってね。はるな、今日はありがとう。それじゃ今日の二曲目。高3B組、ペンネームぐらす改、で「LADY NAVIGATION」！

(♪ LADY NAVIGATION/E' z)

如月：唐突なんだけど、例のクーデター騒ぎ以来、どうも妙な事件が起こってるんだよね。麻美が襲われたのも一つだけど、それ以後にも山道のところで変な金髪女性に声をかけられたって話は、みんなも週に2、3回は聞いているはずだよ。でも、私が今一番

注目してるのは、風紀委員会が管理していたコンピューターが、一つ残らず破壊されたこと。特に委員長専用の奴なんか、CPUから外付けハードディスクに至るまで、部品一つ一つを念入りに鈍器で叩き潰してるってのが妙なんだな。まあ、連中が持ってた生徒のブラックリストもきれいさっぱり無くなった訳で、その点ではホッとしているのも多いんじゃないかな。でも誰がやったんだかね。風紀委員会室は勅使河原委員長の頃から防犯システムに防犯システムをかけるほど厳重な態勢をしいてたから、そう易々と入れられるもんじゃないし、かといって風紀委員自身が壊すとは思えないしねえ。あそこまで念入りに壊すってのは、よほどの知識の持ち主だよ。それじゃあ、今週のトピックスについてみましょっか。

➤ 宇垣麻美、奇跡の生還！第一声は「オレは帰ってきた」

これは皆さんご存じでしょう。知らなきゃモグリだよ、あんた。ただ麻美の凄いののは、医者から「最低1カ月はかかる」って宣言されてた全身骨折を3週間で完治させちゃったって事だよな。まあ、しばらくは体力も落ちてはるはずだから、恨みがある人は今のうちに晴らすのもいいかもね。……いる訳じゃないか。

➤ 英語研修に希望者続々！抽選実施か？

今年はどういう訳かカナダの英語研修が大人気のように。お金持ちの子供が多いってわけでもないんだけどな。もしかしたら、まだ希望を募ってるだけの段階だからかもしれないけど、それにしても今年のペースは異常。今までだと定数枠が埋まらなかったぐらいだよ。料金も高いし……50万つすよ50万。ローンもあるとは言え、両親だってそうポンポン出せる額じゃないつすよ。まあ、行く人はちゃんとそのことを頭に入れて、有意義に過ごしてね。……遊ぶのはまずムリだと思うけど。ハッキリ言うけど、遊ぶ時間なんてないよ。そんなヒマあったら英会話の練習でもしてないと、メシも十分に食えなくなるかもしれないし……風呂にも入れない。ま、脅すのはこのくらいにして、次行こう。

➤ ブラバンに軽音班設立！部員まだまだ募集中！

多分加藤先生の趣味だと思います。先生そういうのも好きだから。……で、えっと、今、軽音には3人いるんだっけ。まだ人数が足りないとかで、部員を集めてるらしいよ。空いてるパートはギターとドラム……だったかなあ。何しろ、班長の伊藤さんと、部員の榊君がボーカルの座を取り合ってるくらいだから、交渉次第では好きなパートは「早い者勝ち」になると思うよ。

で、個人的な意見になるけど、軽音のバンドなんて3人いれば充分なんじゃないの？一人がドラム、一人がギター、一人がキーボード。これでギターかキーボードがボーカルやればいいんだからさあ。TMなんかの例もあるじゃん……って、TMなんかもうみんな知らないか。

註：このゲームは約10年ほど後の世界を扱っているのだから、こういう話になる訳です。「TMは不滅」なんて思っている君は即刻考えを改め給え。昭和30年代に怒涛のごとく活躍して、日本全国老若男女、ファンのいない世代はなかったほどのあの「ハナ肇とクレイジーキャッツ」でさえ、昭和40年代を境に急に姿を消したのだから……。

如月：で、ここで復活した弁論部の弁論があるはずだったんだけど……いきなり「弁論中止！」がかかってしまいました。て言うのは、一応放送前に伊藤先生（放送委員会顧問）に原稿見せるんだけど、「内容が放送に不相当」ってことでボツ。こっちで少し探してみたら、ネタの一部はなんと、ものすんげえデカイ組織の黒い部分を掘り当てたんだよね、これ。無難なところだけピックアップしたのはこっちでOK取ったから、みんなにもバラしてしましましょう。

一つ目、真鶴学園は戦争末期ごろから、旧軍と密接なつながりを持っていたこと。

二つ目、真鶴学園は地場産業のミカン農業と近海漁業と密接な協力関係があったこと。

三つ目、キーワードは「M」！

…うーん、これだけでも危ないよなー。明日っから学校来れないかも知れない。一応私を狙ってる人に言っとくけど、私に万が一の事があつたら、富士銀行三軒茶屋支店の貸金庫から自動的にマスコミ各社に極秘文書がバラまかれるからそのつもりで。

…さて、ここで購買部情報。まずは女子部、レポーターの早坂さーん！

早坂：はい！放送委員会の爆弾アナ、早坂良絵で一す！女子購買部では焼きそばパンは5分で売り切れました。その他サンドイッチ、ハンバーガーの類については食堂から続々補給が届いていて、今のところ品切れはなさそうです。もしかすると今日あたり、半額セールがあるかもしれまへん。飲物については烏龍茶が自販機も含めて完売。ヨーグルト、マックスコーヒーも自販機は完売、窓口もあと残りわずか…今コーヒーが売り切れました。牛乳は例によって残ってます。…新しい動きがありました。今から、たった今から牛乳は半額です！500ccパック200円が100円になりました。チャンスは今でっせ！軽音部の伊藤さん、ウチにボーカルやらせて！こちらからは以上です！

如月：私用連絡に公共放送を使わないように…でも、軽音のボーカルって、伊藤さん本人じゃなかったっけ？次に男子部は…島原君？

島原：はい、男子部の購買部は今から…5分前に食料品の販売を締めきりました。いつも売り切れるは女子部よりも早いんですが、今日はさらに輪をかけてあつという間にクロワッサンの類にいたるまで、跡形もなく消え去りました。今日は特に行事もなかったはずですが、一体何があつたのでしょうか。自動販売機も見える範囲ではすべて売り切れランプが点灯、牛乳屋の補充が待たれるところです。以上男子部でした。

如月：ありがとうございます。…ここで校長先生から連絡が入りました。どうやら保護者向けのようなので、プレイヤーの人もよく読むこと。

「キャラクター数の整理を今回実行します」

…アアこれね。普通のプレイヤーは心配する必要はないと思うなあ。整理対象になるのは、「プレイヤーが音信不通」か、「要済みNPC」かのどっちかのケース。次回の名簿から名前が抹消されるから、すぐわかるよ。彼らは進学に専念して校内での事件に関わろうともしないか、大検目指して退学か、何かやらかして退学処分か。とにかく、彼らがゲーム上に再登場することは、まずないんじゃないかな。

じゃあ3曲めいってみよう。これは私からで、「マティルダ」！

(♪ マティルダ／ハリ－・ベラフォンテ)

如月：さ、曲の次はみんなからの質問に、私がどかすか答えていく「ご意見番コーナー」。一問めは…ああ、こりゃあいい質問だわ。

「PCは地方出身者が多いはずなのに、みんな訛りがないのはおかしい」

確かにPCは地方者が多いんだけど、全体としては圧倒的に神奈川県内が多いんだわ。するってーと結局校内の言葉は標準語になるから、大概の人間は標準語になっちゃうって寸法…はタテマエとしておいて。マスターがボロを出したくないってのが実情。何せ彼が操れる方言ってのは、福井(丸岡)弁が少々と酒田弁がごくわずか。他に關してはまったく無知。知らない方言で会話体なんか書けないわけ。それだけ。

(このあと校内のゴシップについての質問が2、3続く)

如月：さて、そーこーする内に12時45分、ちょうど時間となりました。ごきげんよう！

※ここで取り上げる質問、ゴシップ、インタビュー質問などは常時受け付け中。ゴシップについてはデッチあげももちろん可。ヘタすると「ヒョウタンから駒」になるかもしれない。ここの投稿は真鶴PBMに参加してなくてもOKですから。

## セージの小部屋（反省室）

こんにちは。お久しぶりです皆さん、セージです。

キャラの設定送って下さった方、ありがとうございます。

まだの方は、もしよろしければ送って下さると嬉しいです。

皆さん絵がお上手ですね。おせじでも何でもなく、送って下さった方の大半は私よりうまいの……ううっ、悲しすぎる……。

いちおーがんばって描かせてもらいましたが「俺のキャラはこんなに不細工じゃない！」とか、「私のキャラはもっと美人よ！」とかゆーご意見ご感想はガスガスお送り下さい。できる範囲内でぜんしょさせていただきます……できる範囲内でね……

プロ並みの絵送られて「こーゆーふーに描け」とか言われても……多分無理ですし……がんばるから……ね？本当にがんばるからあ〜っ！

そしてざんげの本編。ああっ、みなさますみませーん！

Blowers 13 のまづるイラスト、宇垣と山城が男になってますう〜！原作者（？）とのいきちがいからこのよーな事にいい〜！

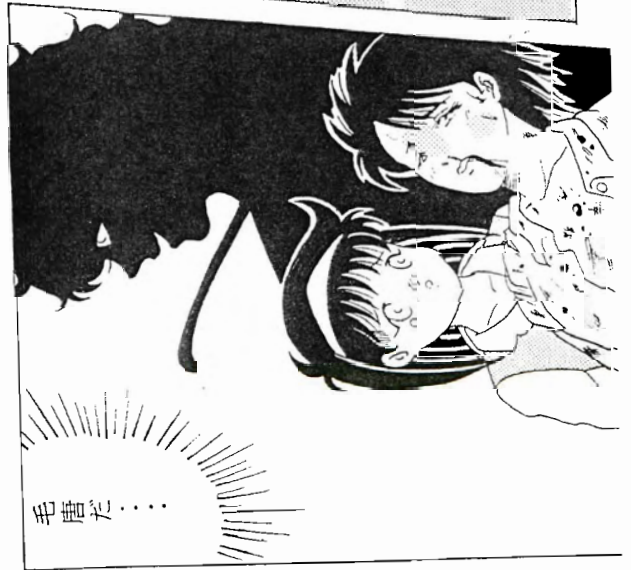
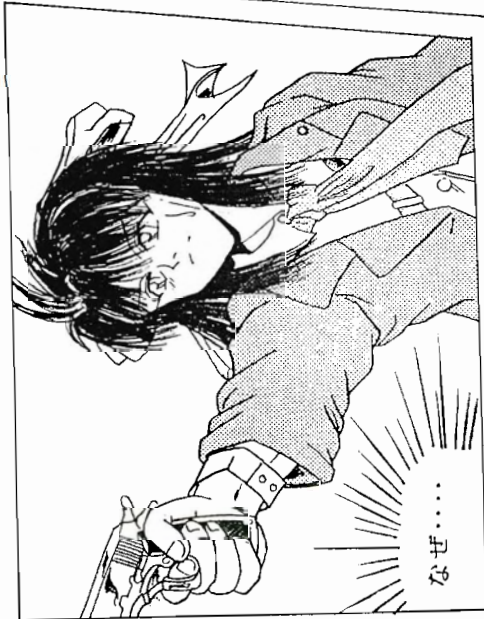
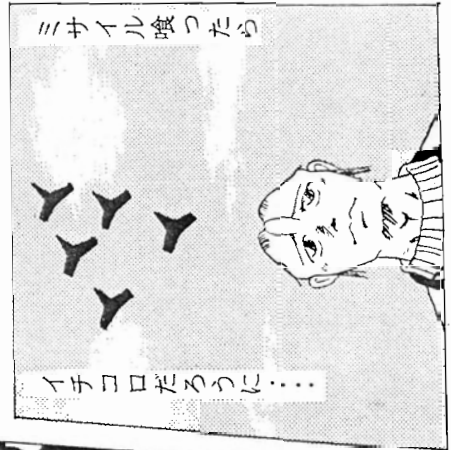
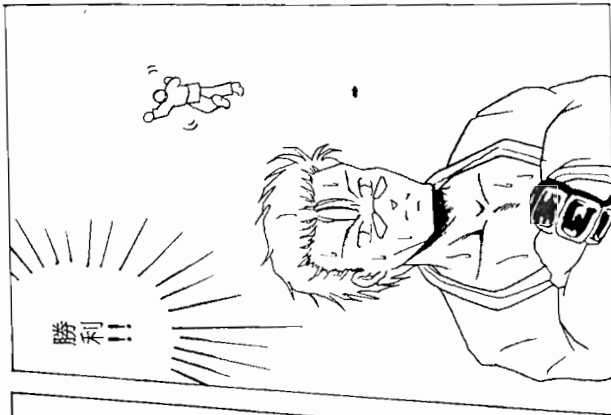
以後気をつけるんでお許しを……本当に気をつけるから、ねッ、ねッ!?ねエつてばあ〜！

と、ゆーわけでとりあえず「セージの小部屋」はおしまい。（キリがないし……）多分これ一回で終わると思いますが、まづるはまだまだ終わりません。

お互いに全力で頑張りましょう♡それでは、あでゆ〜う♡







# 三 等 雑 居 室

感想。

☞ (前略) やはり650円というのは高いと思います。今後、さらに増ページするなら構いませんが、現状のままであるなら、400円がよいと思います。せこいかもしれませんが計算しますと、コピーが高くて140円(1枚10円、7枚両面で $7 \times 2 \times 10 = 140$ )切手175円、で315円、封筒などの雑費は余裕で買えるでしょう。まさか、金もうけでこれを行っているってことはないでしょうね?(そうではないことを信じているよ)もし、菊地君が逆の立場になったことを考えてみて下さい。私の場合だと、まず、ページ数を見て、内容を見て、判断します。そして、それだけの金額を出す価値があると判断した場合のみ、参加するでしょう。他のみなさんはどう思っているかわかりませんが、少なくとも私は、悪いですが今のBWに不満があります。内容は良いと思いますが、特に良いとも思わず、ページ数が少ない割に金を取られるというのには納得できません。もし、他のスタッフ(りなさんなど)に原稿料など払っているというならしかたがありませんが、「そんなのではない」ということであれば、考えていただきたいです。現在では数少ない信頼できるPBM誌なので期待しているんです。だから、もうちょっと、その辺りを検討してほしいです。お願いします。ちなみに私のところは300~400円でやろうと思っています。どうなるかわかりませんが、最高でも400円で押さえようと思っています。たくさん腹の立つようなことを書きましたが、これが私の心境です。本当に他のみなさんはどう思っているのでしょうか?何も言っていないようなら、満足しているのか、何も言えない弱い人間かのどちらかですね(私は強い人間とは思っていません)(以下略) (神奈川県・蔵田昌弘)

⑩…ようやく来たか。うん、そうなんですけど。なんとか再建のメドが立ったことだし、再び「拙速でも定期、安価で身近」路線へ復帰します。原稿料については「お金」という形では払っていませんが(と言うより相場を知らないし、第一払えるほど裕福ではない)、原稿と引替えに本を無料で渡しています。当然のことですけどね。お金については、白状すると「A-Strike」の開始当初には、「小遣い稼ぎ」の面が確かにありました。バイトでそこそこの収入がある今となつては、前号にも書いたように「伊達と酔狂」の一つですが…。で、定価ですけど、今回は前述の価格設定になっていますが、例のヒロイックPBM(大丈夫だろうなジャギユア)だとか、今休止中の小説群(しかしみんな目を通してんのかな)だとかの関係で、また元に戻る可能性は、充分あります。

☞ 古切手おくれのことですけど、実にいいことだと思います。なるだけこういうことは協力した方がいいですからね。ネットゲームとかやっている人はより協力しやすいです。ただ、私がこういった呼び掛けでいつも思うのは、呼びかけて送って「ありがとうございました。みなさんのおかげで云々」というプロセスだけで、結果がともなわない。自分が送って、それがどういう目的で何に使用され、どの程度役に立ったのかというのが全然見えてこない。この点をどうかしてほしいですね。

(京都府・木村博昭)

③・・・兄ちゃん兄ちゃん、揚げ足取るようやけど、これプリサファに出てたことでっせ。セイラズ・インにも出てたけど。「ありがとうございました云々」については、私も間接的にタッチしているだけなので、それ以上のことは書けません。目的等については一応向こうの主催者の人に確認してみますが、あまり期待しないで下さいね。忙しいらしいし。

今月の「収穫」は上々でした。送ってない人も、少なくともBlowについての分は出せる訳だから、なるべく下さい。一部ではセロテープを被っているものもありますが、それは気にしないでいいと思います。もしかするといけないのかも知れないけど、まずは気持ちが大事。

# あずち

さん!! コール有難うございまーす!  
なつと嬉しいお言葉でしようッ  
あずちさんもおんほって  
下さいね

●最近ドラゴンボールを  
やたらと描いていたのび  
オリジナルは久々だナー  
(表紙用ね)でもやっぱり  
オリジナルはいいですね。  
でも今年のはD・Bの  
活動かメインじゃー  
でもお友達とオリジナルの  
本作るんて出来たら  
よろしく。キャストは  
ごめんなさい。  
●・・・アツちゃん  
Blowerのモ  
描けようね  
すまね。とほほい



セーゾんも  
おんほって  
下さい。  
Go!

RINA-T

## 真鶴。

☞「坂井が目立ってる」とか言われてるそうで。ま、別に気にしないけどね。悪い事してるわけじゃないし。私だって、一応目立てるようにアクションかけてるつもりだし。こういうゲームは、目だたなきやつまんないもんね。(神奈川県・林孝始)  
③うんうん。

## S D。

☞ R511は500kgから180kgに訂正されてるんですよ。④のリストでまた500kgに戻ってますよ。ブルパップBも800kgに訂正されてたし、それと、どうせ誰も使えないR530より、いっそR511を無料供給にしませんか?(何とあつかましひ・・・)さらにSD読み返して気付いたこと、「榛名とはるな」の“勅使河原”を私は“ちよくし・かわはら”読んでいたんですね。つまり、“かわはら”という名字の天皇の使いだと・・・ああ無知とは恐ろしい。統一教会騒ぎの勅使河原氏と関係あるのかな?

(宮崎県・山田国見)

㊦別にあの勅使河原氏とはぜんぜん関係ありません。くどいようですがあれ書き始めたのは高1のころからで、もう5年は昔のこと（もうそんなになるのか）だから。それからR511の重さは180kg。ブルパップBは800kgです。あと、R511はポートウール専用なので、結局「誰にも使えない」ということになってしまいます。ただフランス機については、次のシナリオでR530がつける機体がグッと増えます。面白い本が図書館で見つかった関係で、誰も知らないようなマイナー機まで出せますんで……

㊦もはや知識が「エリア88」に出てくる機体に限定されているので、次のような質問しかできないんですが……。

クフィールって出るんですか？あれってどこの機体なんだろう？どっち側でできるかしらん。それと、2次大戦からのキャラクタはほとんど年齢制限にひっかかりますよね。とゆーことは、しきりなおしてやつですか？（東京都・篠原崇）

㊦クフィールはイスラエルの機体。出ますが、けっこうレベルは高めです。どっち側で出るかはヒ・ミ・ツ！言ったらどっちがどっち側かバレル。年齢制限の事はそうですね。まあ、ベテランの偏りの問題が解決されていいんじゃないでしょうか。

㊦SD（朝鮮期シナリオ）も佳境に入って来たようで、もうそろそろ恒例（？）の大量虐殺があるのではとついつい考えてしまいます。（もちろんない方がいいにきまっていますが、つい期待してしまう自分が悲しい）

さて、「SD」と「Blow」の合併がなされたわけですが、その文SDの方が少し内容薄になってしまったようでちょっぴり悲しかったです。しかし日本シナリオは散々でしたね。結局ソ連に勝てなかった。次のシナリオがベトナムかと思うとちょっと気が重くなってしまいます。多分イザベリアはアメリカ、イエールはソ連でしょうから。とりあえず先のシナリオより目先のシナリオですね。出来る限り、有利な形で終わるよう祈ってます。（神奈川県・遠藤誠）

㊦大量虐殺は……やりたいんですが（おいおい）、前述の年齢制限のこともあるし、やりません。ハタするとキャラだけじゃなくてプレイヤーまでいなくなると、致命的な事態にハマリかねないし。

## P B M。

㊦「APOSTROPHE」に参加してませんか？友人から「北賺高校」に菊地という人がいると聞きました。どうなんでしょう。ちなみに友人とは「ウルトラクイズ」のすがのマスター氏で、同級生でありました。無理がたたったのか、浪人となりました。合掌。（茨城県・菊地研一郎）

㊦参加してます。「別に取り上げる必要もないな」と思ったので、黙ってましたが。「北賺」だけの参加で、キャラは宇垣。でもあそこも凄いやね、あれだけマスターが全国に散らばってて、それでもちゃんと出してるもんなあ。

## スト II。

☞ウチのサークルの会長は某ナム○で広報やってるんですけど、何でも初期版スト IIにはサブリミナル使ってるヤツがあったそーで。本当かな？あと、別口の有名な話ではゲーム誌やマスコミ関連に金を出してる（単に広告費を加増しただけとも言われてるけど）とか、スト II スタッフの大半はCAPCOMやめてSNK等にデューダした（または引き抜かれた）とか……まあ、確かにNEO・GEOのゲームなんかは、いまだ模倣作が多いとはいえキレもよくなってきたし、この噂も尾ヒレを取ってみれば、意外にホラ話ばかりでもないんでしょーかね……

（神奈川県・渡辺喜一郎）

⑤おいおい穏やかじゃないねこの話は。サブリミナル？本当かいな。だったら犯罪だよ。逆に、それだからこそ初期版だけなのかな。ま、広告費が増えるのは儲かってる会社なら当たり前のことだから、特に言う必要はないと思うけど。でもスト IIの現状って、既に集団催眠に近いものがあるからなあ……今時サブリミナル程度の話じゃ、事実でも「ああ、やっぱり」程度のインパクトしかないなあ。

## 忍者。

（前略）「西日本新聞」に出ていた忍者な話をコピーしときます。

「英国でアパートの22階から飛び降りた26歳の男性が、乗用車の屋根がクッションになって奇跡的に助かった。英紙デーリー・ミラーなどによると「私は大丈夫」などと言い残して歩き去ったという。目撃者は「まるで亡霊を見たようでした」と驚いていた。（ロンドン、ロイター＝共同）」

そういえば、夜桜忍法帖は参加してないの？クレヨン3も。知り合いはどんどん辞めているし。なんにしろ困ったものだ。

最近、探偵のライセンスが欲しくて欲しくて。そういう方向に進むつもりはないけど。探偵資格は通信講座（普通科）と通学講座（専門科）の双方を履修し、卒業試験に合格すれば卒業証書を授与され、審査の上で探偵証、探偵手帳を交付、日本探偵協会に登録される。普通科は11万、専門は25万円程かかるそう。さすがに道楽で取るには……誰か取った人がいないかなあ。（福岡県・下永弘典）

⑥すくなくとも空技の中にはいないと思う。で、夜桜はやってません。遊演体は私の体質に合っていないことが、「那由多」でわかったから。その分の金をクレギオンに突っ込んで、今回は2キャラエントリー。一人は軍人でもう一人は古本屋です。

## ○空技廠TRENDY-NOW!

### 1 クレギオン#3スタート(木村・菊地)

初の2キャラ登録。私もようやく自分でネットを張るに至りました。「十八番」の運輸分野ですがね。

### 2 阪神快進撃!(木村)

行け行けGOGO!阪神は私も好きっす。…阪急が消えたのは今も惜しいけど…そう言えば横浜にも「南幸橋」という、例の「道頓堀」のようなスポットがあります。でも、たまに大洋が勝ってもそこからダイビングする人はいません。…土地柄だね。

### 3 プロ野球開幕、一位はどこだ?(菅原)

そろそろ大洋に勝って欲しいです。大洋-阪神なんかもう燃えまくりですが。ロッテ-日ハムデーゲームなみの…って、ぜんぜん燃えないじゃんか。

## 横田へ行こうのこと

7月24、25日に米空軍横田基地でオープンハウスが予定されています。んで、ご想像の通りまた群れで見物に行きます。行くのは25日(日)。ただし朝7時の時点で雨が降っていたら、中止です。個人的には行くかも知れませんが、会としては集まりません。国鉄立川駅の南武線ホーム、川崎方面の一番端で10時まで待ちます。厚木基地見物会の記録にもある通り、10分以上遅刻した人間は容赦なく置いて行くのでそのつもりで。

## 京都へ行こうのこと

例の「梅小路蒸気機関車館見物会」は8月29日(日)にやります。台風が来ようが、槍が降ろうが、新幹線が止まらない限り決行します。

日程は、11時まで京都駅烏丸中央口横「銀の竹」の周りに集合。その時点で最新の「Blowers」を持って、私こと菊地がフラフラしています。それからずらずらと見て回って、まだ余裕があれば京都市内の寺に参拝。だいたい4時ごろ解散。…新幹線って偉大だなあ。さらに細かいことが決定したら、またなるべく早めに掲載します。

なお長距離切符で来る人は、山陰本線の「丹羽口」という駅まで買って置いて下さい。それで「途中下車」扱いにすれば安く済むので。

## 王虎闘史 開始予告

以前予告したとロイックファンタジーPBMが本始動します。概要は次の通り。

- ・名称 王虎闘史
- ・ルール 16号と同時発送予定
- ・形態 PC対戦型バトルロイヤル
- ・連絡先 菊地のところ
- ・ルール 一組500円

# 読者参加対戦レポート ストII' in横浜 By M. Tanaka

去る3月21日に菊地編集長が主催の対戦バトルテック大会の結果は前号報告しましたが、突発企画の勝ち抜きストII' 大会には触れられていませんでしたので、今回遅れ馳せながら僕が簡潔に報告いたします。なお、なぜターボで対戦しなかったかというプレイヤーにターボは速すぎるという意見があったのと、単に台が開かなかったからですであしからず。参加プレイヤーは読者からは吉楽さん、堀尾さん、林さんの3人が参加（前回の厚木の時にも来てくれたんですね。多謝多謝）。編集員からは主催の菊地社長とおまけの僕、田中の計5名。対戦形式はまず誰かと誰かが対戦して敗けたほうが次のプレイヤーと交替する、という方法で行ないました。

初戦は1P菊地編集長（本田）と2P吉楽さん（同本田）のいきなり同キャラ対戦となりました。菊地編集長はアクション系ゲームが大の苦手のはずなのですが吉楽さんの本田に2回もさば折りを決めたりして初戦から白熱しました。吉楽さんはストIIが苦手な本田しか使えないというのですが結果は吉楽さんが二本の完勝で終わりました。

2戦目は1P林さん（春麗）と2P吉楽さん（本田）の対戦。林さんは普段は春麗、遊ぶ時はリュウ、ケンという実力派。結果は春麗二本、本田一本で林さんの勝ちとなりました。

3戦目は1P林さん（春麗）、2Pが僕田中（春麗）のまたもや同キャラ対決。僕はストIIはSFで遊んでましたのでバージョンの違うダッシュにはコントロールに戸惑いがありましたが林さんになんとか勝てました。でも全然投げ技ができなかったのでジャンプキック着地後すぐに百裂脚の連続攻撃が記憶に残っていますがよく考えてみればハメ技っぽいですね。林さん、どうもすみませんでした。

4戦目は1P吉楽さん（本田）と2Pが僕（春麗）でした。これは僕が二本で勝利し、続く5戦目の菊地編集長（本田）と田中（春麗）は本田一本、春麗二本で僕が勝ちました。

6戦目、後ろのターボで遊んでいた堀尾さんが1Pに参戦（リュウ）。対するは2P田中（春麗）。堀尾さんは3年越しのストIIプレイヤーということですがに強いです。相変わらず跳ね回る僕の春麗に確実に昇竜拳をヒットさせ続けあれよあれよと二本を取って完勝。堀尾さんは手加減してくれてたようですが僕が完敗しました。

7戦目は1P堀尾さん（リュウ）と2P吉楽さん（本田）。これも堀尾さんが二本の完勝。そして第8戦目。1P堀尾さん（リュウ）に対して2P林さん（ブランカ）。この対戦は実に見応えのある高度な戦いでした。試合結果はブランカのローリングアタックがヒットしてわずかの差で林さんのブランカが二本を先に取って勝利しました。どうすればあんなに連続したため技や昇竜拳をあんなにバシバシ出せるのか何だかとても羨ましくなっていました。

（昇竜拳もソニックも出せないから僕はいつも春麗を使って遊ぶしかないんですから）

9戦目。勝ち残った2P林さんのブランカに1P菊地編集長が何を血迷ったかザンギエフで対戦。結果は火を見るより明か。ブランカにいいようにあしらわれて惨敗。何を考えているのか理解できません。10戦目は1Pに雪辱を晴らすために堀尾さんがブランカで2P林さんの同じくブランカに再挑戦。この試合も第8戦目と同様激しい戦いとなりました。結果は堀尾さんが前回の雪辱を晴らし、二戦二勝に終わりました。

最終第12戦、1P堀尾さん（ケン）対2P編集長（ケン）の同キャラ対決では波動拳が出せなくて悩む編集長のケンは堀尾さんの敵ではなく堀尾さんの圧勝に終わりました。

## 総合対戦結果

堀尾さん	5戦4勝1敗
林さん	5戦3勝2敗
吉楽さん	4戦1勝3敗
菊地編集長	4戦全敗
田中	4戦3勝1敗

以上が対戦経過の簡単なレポートですがこの後はクイズゲームのカプコンワールド2を5人共同で解いていきおよそ一時間半以上かかってエンディングまでいきました。ですが本来なら読者の皆さんに楽しんでもらうための企画ですから僕と編集長でボタンを押してたのは失敗でした。皆さんすいません。（特に堀尾さんは疲れてたみたいだし）P.Sクイズの問題ジャンルの一つ、兵器の正答率が異様に高かったのはなぜ？（笑）

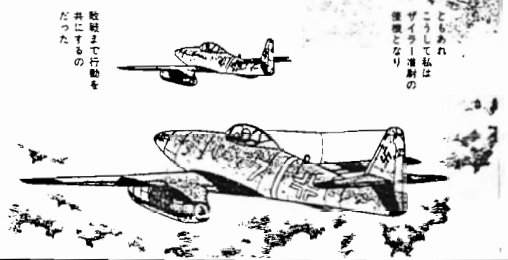
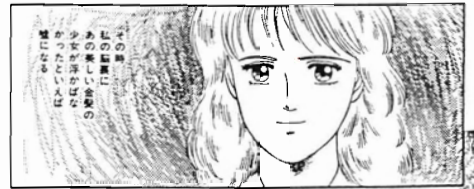
# 三等食堂おすすめメニュー *Written by M. Tanaka*

本日のおすすめメニュー

## 鋼鉄の残照 “Der Stahl Nachglanz”

※第二次大戦末期のドイツ。連日続く連合軍の猛爆撃に対して世界で初めて実戦参加したジェット戦闘機メッサーシュミット Me262を操縦する2人の若きパイロットとある秘密を身に秘める1人の少女をめぐる物語です。史実を背景に3人が大戦中のドイツという特殊な環境下で運命に翻弄される様を描く航空アクションコミックです。僕自身は実写の映画にしてもいいと思うくらいの気に入っていますのでドイツ野郎は言うに及ばず大戦機ファンには絶対自信を持っておすすめできる一冊です。ミリタリーかメカが好きなら一般に楽しめると思います。

☂ミリタリーのケがないと余り面白くなく眼に映るかも知れません。A6版コミックスなのである程度の規模のコミックスを置いてある本屋じゃないと入手が難しいと思います。(コンビニに置いてあることもあります)



**鋼鉄の残照** 分類：書籍（コミックス）  
作者：笠原俊夫 メーカー：日本出版社  
お値段：定価¥880

★11号で一度浮上した後鳴り潜めていた企画ですが今回復活することになりました「三等食堂」です。このコーナーは読者さん、ライターさんを問わず何か人にメジャーマイナーを問わず紹介したい物品（ビデオ、CD、書籍、食品、日用雑貨、機械、医薬品等その他なんでもあり）を投稿し、それを掲載、紹介するスペースです。いくつかあった読者コーナーの充実の声に応えるために開設しました。よって印字、編集は僕、田中真人がしますが基本的に投稿によって成り立つコーナーですので皆さんの投稿を首を長くして待っていますのでよろしくお願いいたします。

投稿のルールは★には紹介する物品の内容と長所、☂には難点や欠点を書いてそれに作者とメーカー名の両方またはいずれか、それと紹介物品の値段を書いて編集長菊地研一郎氏方（巻末参照）までお送りください。なおその際、紹介物品のパンフレットとか外見イラストとか何かビジュアルな資料（今回はコミックスのコピーですが）をお送り下さると一層アピール度が向上しますのでそこら辺もよろしくお願いいたします。皆さんのためのスペースを今回新しく設けましたが、他に要望があれば菊地氏までどうぞ。それではまた次号で！



久しぶりの

## 行け行け外回り！ 》越前紀行《

3月25日に、福井は丸岡へ行ってまいりました。喜寿を向かえた祖父への孝行も兼ねていたのですが、主眼は芦原温泉につかること。ここんところいろいろあって、かなり参ってましたんで……近場の綱島温泉とかでもよかったです、やっぱり温泉と言えば芦原、芦原と言えば温泉、ま、気分転換にはよごさんした。以下その旅程中で思ったことを、徒然に書いてみました。

### グリーン車に初めて乗ったのこと

東京ー米原間です。例の二階建て新幹線の、二階部分。ただ乗った感じは、普通車と大差ないなといったところでしょうか。椅子の間が広いのは確かにラクなのですが、しかしそれだけあのグリーン料金は高すぎるような……おしぼり代を考えると、ちょっと無駄遣いだったようです。

### 4年ぶりに「加越」乗車のこと

米原ー芦原温泉間です。北陸方面に行くとき、これの自由席に乗ることは、少なくとも私にとっては儀式的行事となっています。といってもこの前に乗ったのは6年前、高校入学の時でしたから、ほんとに久しぶりな訳でして……。で、思った事。「ああ、いい！」

連絡通路の階段を降りると、そこに堂々と横たわるクリーム色に赤い帯を巻いた車体。床下で唸る機器類。乗降口をくぐると鼻をつくリノリウムの化学臭。ステンレス地肌の窓枠、そして日焼けして黄ばんだ冷房の通風口。……なんだこりゃ。ケナしてるようにしか見えんな。まあ、ブルーのモケット地の回転リクライニングシートはもはや望むべくもなくなってしまうのですが、まさに私がご幼少のみぎりから馴れ親しんできた「特急電車」の姿が、そこにはあったのです。

不協和音を思わせる重低音の汽笛を吹鳴して、ガクンと一発きてから、滑らかに発車。これもまた同様に、「特急電車」の思い出を新たにするものだったのですが、発車して約10分後、田村のデッドセクション（交直流切り替え区間…車内の電気が一時消えるので、このシステムそのものは知ってる人は多いはず）を過ぎたあたりで、一つ気がつきました。

異音、特に震動音が多くなっているのです。車体の古さを露骨に表しているようで、同情を禁じえません。懐かしい列車が末長く現役で走り続けることはうれしいことですが、老朽化で消えていくのもまた公共交通機関としての宿命でしょう。思えば私が「加越」に初めて乗ったのが15年は昔のこと、列車の設定はさらに少し前の話です。設定以来20年近くにわたり、ほぼ同じ編成を保っている「加越」も、世代交代を迎えている時期かもしれません。

現に同じ北陸線で利用者数の多い「雷鳥」は過去3度に渡って手を加えられ、今では昔をしのぶべくもありません。「しらさぎ」「加越」はかつて国鉄の「輸送力時代」に新幹線連絡のビジネス特急として隆盛を誇った列車であり、また「加越」はつい最近まで在来線最速だった看板列車。それが今では「しらさぎ」は編成短縮（以前は食堂車もあった）、「加越」も速度低下をはじめとするサービスダウン（車販さえ消えた）。よく「北陸線のダイヤは幹線のものではない」（たださえ本数が少ないのに、終日とも普通列車よりも特急の方が多い）といわれますが、「あの旅客サービスは幹線のものではない」とも言えるでしょう。かくして北陸の客はこぞって道路交通へ走る。このままだと、北陸線の存在意義そのものを見直した方がいいかも知れません。

この後、敦賀を過ぎたころ、さらに新しいことに気がつきました。震動音は、実は通風口からしていて、わずかに隙間風がふいていたのです。北陸トンネルに入って、その気圧変動が隙間風を目立たせたのかも知れませんが、それにしてもこれはひどい。私は懐古主義者ですが、今回ばかりは彼ら老兵達の速やかな引退を願わずにはられません。あれじゃあんまりにも気の毒だ。儲からないからって、ひどすぎる。

## 汽車旅随想

思えば、国鉄の列車の大部分はJRになって以後、「放置」に近い状態に置かれたまま、現在に至っている。東海道筋の様に儲かる、すなわち「人目に触れる」部分においてはそれはもう大躍進と言ってよいほど良くなったが、それは単なるまやかしにすぎない。その東海道筋の列車においてさえ、「人目に触れない」部分における腐敗には目を覆うものがある。「ストック半減運動」などはその最たるものであろう。各車両区（いわゆる車庫）における補用部品のストックを従来の基準の半分まで減らそうというものだが、その結果、現場においては部品不足を引き起こし、単純な修理にも不要な時間を冗費するという事態に陥っている。一時JRが頻繁に行なった「部品即売会」の影には、実はこうした無茶なコスト削減策があったのだ。一ファンとしても手放しで喜んでいる場合ではなかったわけである。そして、利益を生む路線では集中豪雨的にサービスの向上をはかり、赤字路線では手を抜く。地元の人には悪いが北海道や四国のように、ほぼ全線が赤字路線で、選択の余地がない場合においては、この差はあまり見られない。しかし東日本・西日本に至っては、ひどいといしか言いようがない。確かに、今回私が乗った「加越」でも座席の更新は着々と進んでいるが、それとてシートピッチが拵がった訳でもなく、その他のアコモ改良がなされた訳でもない。塗色の変更は別段必要に思われない（今のすぐ汚れて褪せる淡色調より、はるかにマシである）が、それとてペンキのはげ落ち、屋根上機器の赤錆を流れるにまかせるとは言語道断である。東海道筋でさえ、「こだま」の0系（初代新幹線車両）がこの症状を呈していたりするから安心はできない。

断言する。このままでは近い将来かならず、大規模な列車事故が発生する。一時問題になった「無免許運転」などはまだチョロい。「のぞみ」にまつわる数々の故障は、新形式によく起こる初期故障の分を割り引いても、今後起こりうる大事故の予兆としては充分すぎる。実は、「のぞみ」に限らず大事故の前ぶれは他にもある。

東海道新幹線の東京－大阪間が営業運転を開始したのは東京オリンピックの年、昭和39年、1964年のことである。今から実に29年前のことであった。ここで私が言いたいのは、車両の古さではない。当時の車両など、既に廃車されていて今はない。大阪は弁天町の交通科学館と、東京御茶ノ水の交通博物館にごく一部が展示されているのみだが、これは今は関係ない。当時新製された在来型の車両は実はまだ各地で現役にあるのだが、これも当座は関係ない。問題とされるべきは、この時設計された0系の設計強度である。

当時最速だった「ひかり」の最高時速は210km/時。最終的には250km/時運転を目指していた。当時の鉄道工学では、これ以上での営業運転は無理と思われたからだが、現在「のぞみ」は270km/時運転である。最終目標は300km/時。数字の上ではたかだか20km/時の誤差であるが、これが実はとんでもない誤差なのだ。270km/時と言えば、第一次大戦時の戦闘機の最高時速といい勝負だ。あの零式戦の巡航速度でもある。そして、上下線のすれ違い時、両者の幅は1mを割っている。そんな幅で200km/時を越すスピード（相対速度は400km/時）ですれ違えば、どうなるか。「かまいたち」もドッキリ、すれ違う度に「ミシ、ミシ」と鳴るあの音は、すれ違いの気圧で車体がゆがむ音なのだ。当然、それで車体がつぶれた日には営業運転どころではないから、ちゃんとその力を受け流すように作ってはいるが、何せこの差、最近行なわれた検査では、0系の中でも特に使用条件のひどかった物の一部の骨組みに、最長5cmに及ぶ目視可能な「ひび」が発見されたという。東海道は長大トンネルが少ないが、山陽新幹線は全線のほぼ8割までがトンネル区間、それだけ受ける気圧も大きくなる。物理の説明はややくくなるので省くが、初期の新幹線ではトンネル突入時の気圧変化で窓ガラスにひびが入る（割れては

いない)という事故も起こっている。

さて、ここまでの新幹線の事例を見て、最初に展開した在来線のことを覚えている人はどれだけいるだろう。国鉄(JR)も、この種の「大きな問題」に目を奪われすぎている気配がある。キレイな列車結構、速い特急結構、新幹線の安全対策大いに結構。しかし、その裏で、儲からない列車を放置しているのでは仕方がない。車に客が流れるのも無理はない。こうしたところで国鉄は自分の首を締め、JRも大同小異の轍を踏んでいる。かつて国鉄は「親方日の丸」を批判され、「朝の挨拶」に始まるトンチンカンな対応を編み出した。真に求められるべきは利便性向上(アコモ改良、車体更新が図られればなおよい)に始まる、日常に密着した「目立たない」サービスであるにもかかわらず。ちなみに、ここでいう利便性の向上とはスピードアップではない。出発時刻と到着時刻が、列車の存在意義に対して適切であるか、である。例えば、ドイツではルフトハンザが国内線を飛ばす代わりにドイツ国鉄から列車をチャーターして、飛行機よりも実質便利なサービスを展開し、大成功をおさめている。日本も東京一名古屋・大阪などでこの例は適用可能なはずだが、不幸にして未だ現実には至っていない。

また、国鉄は政治屋連中の票集めのためのオモチャにされ、普通なら考えられないような無駄な線路を引かされ、そして異常な額の累積赤字を押しつけられて息絶えた。「無駄な線路」の典型的な例はいわゆる「鍋蔓線」(回り道)だが、末期に問題化した赤字ローカル線、しかも昭和30年代以降に開通した線路のほとんどは政治屋の勝手な公約によるものである。沿線住民には悪いと思うが、廃止になったからとて別に同情の必要を認めない。第3セクター化運動に至っては、「お前ら普段乗りやせんクセにアホか」の世界だ。

あげく、JRである。結局のところ国鉄総裁がいなくなっただけにすぎないこのシステムは、確かにPR(事故隠しも含めて)がうまくなったというプラスの面もあるが、他方悪い部分はそっくりそのまま、もしくはより悪く受け継いでいる。よい部分は「合理化」の名の下にどんどん削られ、悪いところだけそっくりマネしていると言っても過言ではない。その点自衛隊は旧軍の悪い部分はかなり消えたから、まだ同情の余地がある。

はっきり言おう。この調子なら、別に国鉄は分割される必要は無かった。あのままで充分よかった。分割論華やかかなりし当時展開された、国鉄のバラ色の未来は、今なおその一部も実行に移される気配は無い。確かにセコハン車王国だった常磐線にはゲテモノのような顔つきの「スーパーひたち」が走り、地勢上の理由で電化・スピードアップに取り残されていた紀勢線には「スーパーくろしお」が走り、あの「ブルトレ」だけが売りだった閑散路線だった九州地区でさえも「赤い特急」が山のように走りはじめている。かつての出世列車だった「ゆうづる」「みちのく」を駆逐して北海道直通の「北斗星」が堂々と走り(あれとて今では赤字列車である)、「日本海」のスジを圧迫してまで「トワイライトエクスプレス」が走る。

もちろん、昭和30年代に始まった国鉄の「輸送力時代」がとうの昔に終わっているということは、私も重々承知している。あれはあれで国鉄史に一大金字塔をうち立てたが、もはや輸送力云々を列車単位で論じることはナンセンスである。

だが、これら新列車は上掲のように「虚飾」と言って差し支えないのである。言ってみれば組織内部の濃みがばれないようにするための、バンソーコーにすぎない。ほとんどの人が普段は自家用車で移動するという地区に住む人は、とりあえず自分の地区を走る路線の時刻表をちょっと見て欲しい。一時間1本平均で列車があればいい方だが、これが「公益企業の仕事か」と目を疑うはずだ。特急が走っている場合はさらによく注意されたい。それら優等列車を除外すると、日中に普通列車が運転される間隔が、3~4時間は開くと

いうケースがまま見られる。ここまで来るともはや「貴様正気か」の世界である。もっとも、1分に1本来て、なおかつ混んでいる山手線は逆の意味で異常な部類に入る。

今まで書いてきたことは、別にこれを読んでいる人に（ここまでまじめに読んだ人はエライ）「だからどうしろ」という類のものではない。ただ、ここまで書いてきた事のごく一部でも頭に入れて、それで汽車に乗ると、今までとはまた違った感じがするのではないか、と思う。人間いつもと違う視点から物事を（自分自身のことも含め）見るというのは、時として精神の健康に役に立つ。

思うに、国鉄があそこまでボロボロになったのは、あの「輸送力時代」、黙っていても客がきた、そしていくら椅子を用意してもまだ足りなかったあの高度成長の時代の業績にあぐらをかいていたためもあるだろう。もちろん、最大の要因は票集めに使えるだけ使っておいて、手前は車で豪遊して、あげく地元ごとポイした某与党の政治屋どもにある。

JRはその初期に「バブル時代」、即ちちょっと小手先の策を打ってやれば、バカな若僧が、不当に高い料金もしたかぶってホイホイ払い、うるさいオバさんの言うことに従っていれば子供（または近所）付きでそれなりの儲けが出た時代とぶつかり、味をしめてしまった。おそらく今後もイカレポンチな新型車両、パック旅行、そして新サービスが生み出されてくるだろう。最近の長距離列車に順次現われつつある「おむつ交換台」は珍しい事にヒットだと思うが、「スーパー踊り子」の子供用遊技スペースは明らかに不要である。第一それだけ座席数をつぶしている訳で、「輸送力」理論がまだ生きている列車だけに無駄もはなはだしい。新宿－伊豆半島のたかだか2時間弱、その間子供を大人しくさせられないのは保護者の怠慢であって、鉄道側が知ったことではないのだ。車掌が黙らせるよう保護者に注意するならあたり前だが、遊び場を提供するとはナンセンスにも程がある。

両者ともに共通しているのは、「花形」にこだわりすぎた、という点にある。北陸線に例に挙げれば、稼ぎ頭の「雷鳥」を通すためにまず急行「くずりゅう」を削り、それでも足りずに建前上必要だがお荷物にすぎない「加越」「しらさぎ」を再編して時間をひねり出し、まだ足りずに普通列車を削りにかかっている。今やあそこは「特急専用線路」になりつつある。急行が無いのに何故特急なのか。どこが「特別」なのか。まして「普通」がないのに、なぜ「特別」な「急行」なのか。この辺についても、各社の営業思想に疑問を抱かずにいられない。

## ついにキレたのこと

帰りの「しらさぎ」。福井－米原間。例によって自由席だったのですが、これが行きと違って、日中だったこともあってムチャクチャ混んでました。で、この時乗ったハコの車内通路扉がひどかった。引き戸じゃなくて、開き戸だったのです。しかもデッキ側に。これには開いた口がふさがりませんでした。荷物が多いときに開けにくいのは、引き戸も同様だからまだいいとして、混雑時にはどうするつもりなんでしょうか。指定席車ならまだしも、自由席車だということに……開き戸だということは、その開く扇形部分は確実に死にスペースだということ。実際は死ぬスペースはさらに増えますが。確かに開き戸の方が「高級感」の点では優れていて、しかも開け閉めは静かなのですが、これもまた前項の「トンチンカン理論」に通じるわけで、一体国鉄（JR）は客の存在を何だと心得ているのでしょうか。もはや「自分で歩く貨物」としてしか見ていないんじゃないかなろうかという錯覚さえ覚えます。私は当初からアンチJRでしたが、今回の旅行でその念を新たにしました。他に選択の余地が無いから使っているようなもので……

# らしいなあ のおと



どーも、！ 謎の黒幕です。

原稿依頼の話が来て約1年、ついに  
それらしい活動ができました。

しかも ... (パン) しかも ... (ジャン) しかも まみみ

いきなり漫画化しちゃったのです。

昨年、K地氏からの初コンタクトがあった時は、

「橋名とはるな、のさし絵、又は漫画化」と言われて、

「本業があるのでさし絵(月付)なら……」と、な、てたんですが、

そ、ちの方が片手の数のうちに、S.D.とBlow.が合併し、

Blow読者には過去の説明 S.D.読者には改めて、「橋名とはるな」  
のストーリーダイジェストをやるために、今まで写真調にしていたので、

アルバム調で月何ページかやる……はずでしたが……

なんか漫画の方がサクッと描けて、読者も楽しめるうだ、たんで

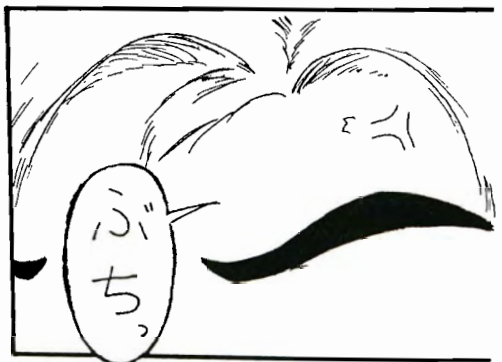
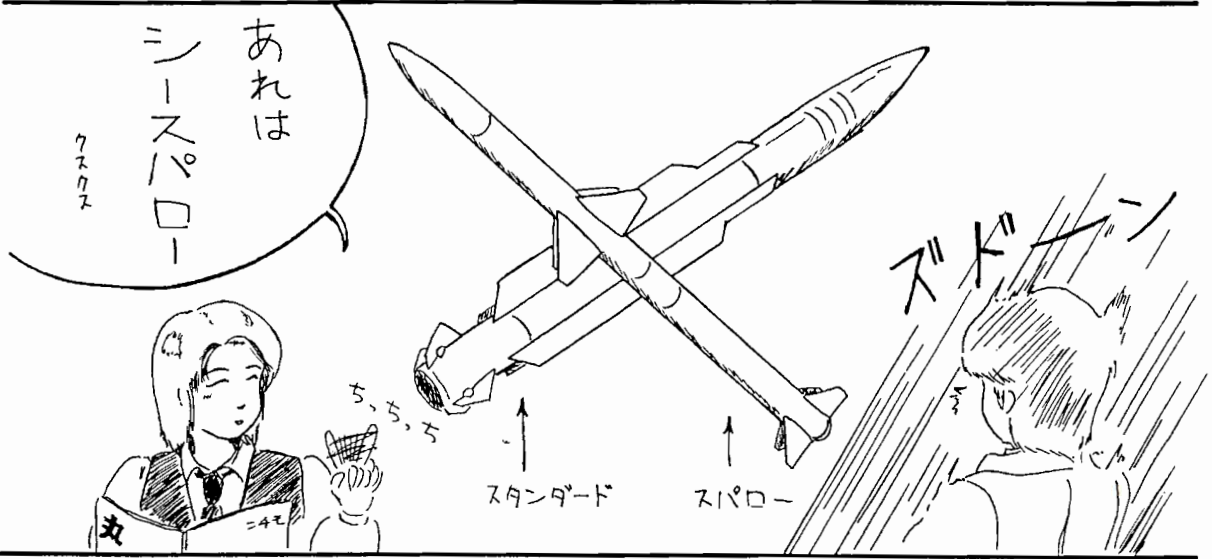
K地氏にも秘密で漫画化しちゃいました。  
(档=)

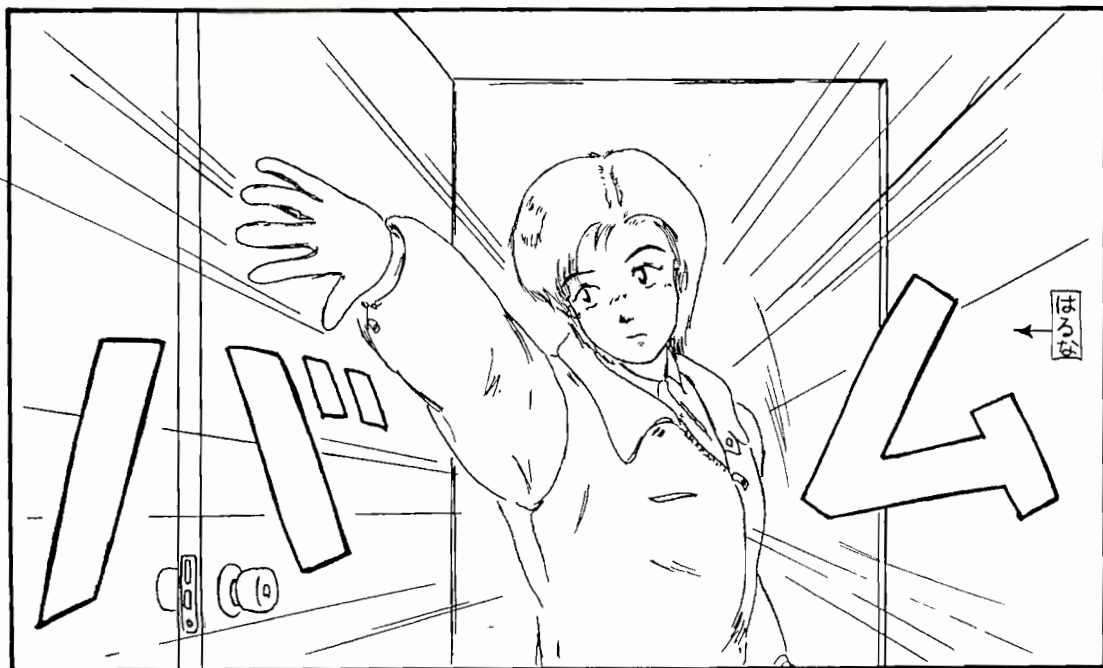
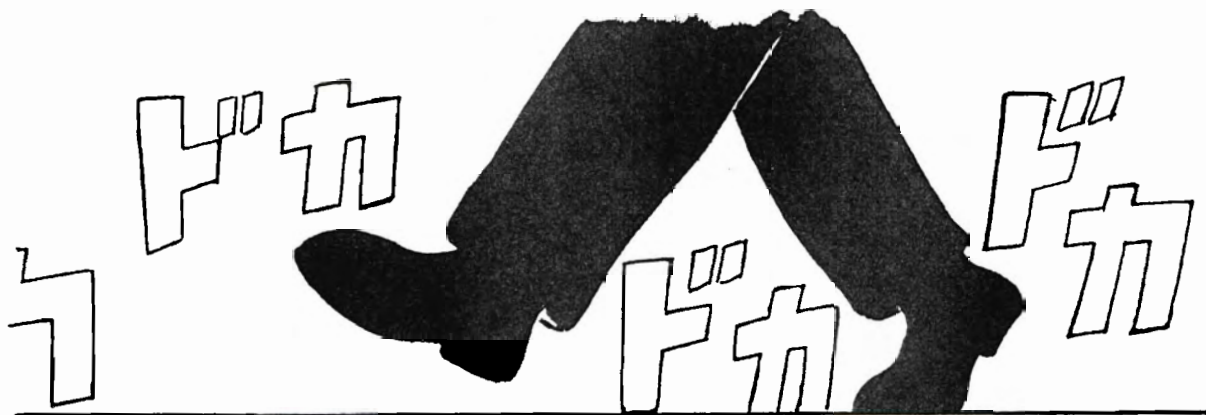
で、キャラクターラインから1年もたってしま、たので、また顔が変わって  
ますが、そ、らへんは気にしないで下さい、これから何とか安定  
させるつもりですので……。

ではまた次回！

(反応お待ちしております)

KURUMAKU '93.4



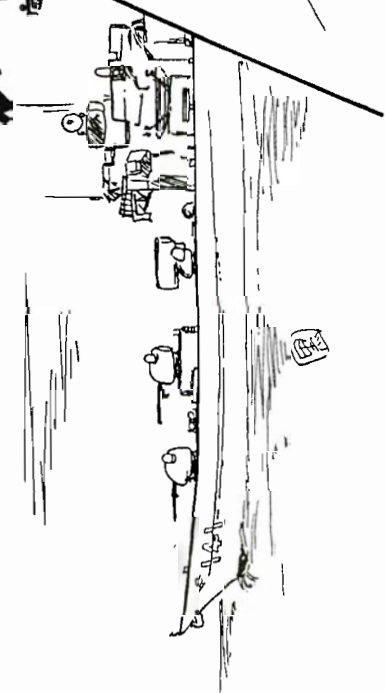
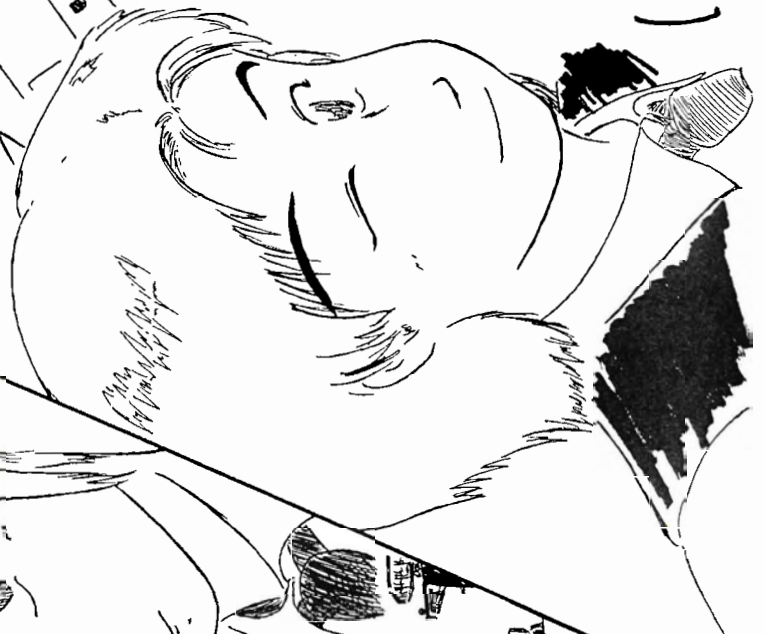
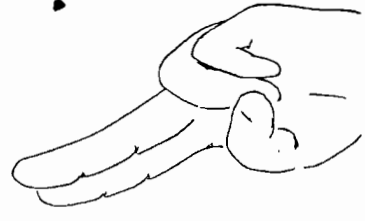


[原作 本居 三郎]

↑ 本当は雑です。(黒いワジ)

行く!

はるな



榛名

海へ!



## 厚木基地後日談

4月25日の厚木基地祭ですが。「散々」と言った方が近いかも知れません。朝っぱらからどうも風が強かったし、…第一チェックポイントの段階で既に脱落者が出た。横浜以外にも隠れチェックポイントがあって、その1つ目の菊名駅で○田氏(仮名)が遅刻。後で聞いたら私ら(菊地、田中)が出た10分後に到着したらしい。続く第2チェックポイント、横浜駅でも脱落者。林氏である。これは場所の勘違いで、定時の30分も前に東横線の改札口にいたとのこと。多分、いつも使う「切符売場の奥」にいたんじゃないだろうか。でなけりやすぐ見つかるはずだし。彼もまた気が付いて相鉄改札口に着いたのは、我々が出て10分後のことだった。更に第3チェックポイント、相模大野でも出た。松生氏である。松生氏はもともと「忙しい」ような事を言っていたので来なかったとしても無理はないのだが、他2名はその後自力で厚木基地まで来て、見て、帰ったとのこと、今思い返しても惜しいものがある。結局集まったのは、私、田中、吉桑、小西、水野谷の5名。

さて、例によって例の如くバスには乗らずまずまずの日差しの下をぞろぞろと歩いたが、困ったのは台風並の突風である。ややもすると歩くことすら困難になった程だから、その妻は大体想像がつくと思う。暑いよりはよほどマシだが…

基地について駐機場に入ってから自由行動。日陰と風除けになるので、またC-5の下を集合場所にしようかと思っただが、その時点では見当らず、手近なところで管制塔とした。で散開したら、ずっと奥の方でC-141に隠れるようにして展示されていた。後でよく見たらそのすぐそばに海軍の艦載機もあったから、空軍機を冷遇していた訳でもなさそうである。何故だろう？

この時も風が強かった。よく見ていたら、F-15なんぞは風圧で機体が振れていたぐらいである。写真もまともに撮れない。ヘタに長玉(望遠)のレンズなど使おうものなら、それこそマトモにあおられて構図が定まらないのだ。当時私は数日前の冷え込みのせいで風邪を引き込んでいて咳がひどく、その事もあって最終的に撮れた写真は20枚強。普段なら、軽く50枚は越えるはず。構図も冴えなかった。

で、特に目新しい機体がある訳でもなく、またこの風ではあまり派手な飛行展示もなかろうということ、早めに引き揚げることになった。それでも超音速フライパスはあった。実は新聞によると我々が引き揚げた直後にF-15のオーバーラン事故があったとかで、それはそれで残念(おい!)な事だった。

この後何したかという、またバトルテックである。このところ何かというとサルのようにここへ行っている菊地だが、遂に●印が会員証に付くことになった。要は10回目を終えた訳である。100回以上(確か)を示す★印が既に付いている堀尾氏には及ぶべくもないが…

ただ、この(私にとっての)10回目がひどかった。戦闘詳報の完全和訳は面倒なので避けるが、要約すればこうなる。

「ハンガーから出る。いきなり撃たれる。視界が変わる。逃れようとして動き出すと、前の方から誰かが発砲しながら寄ってくる。撃ち返ししながら相手に突っ込む。もみあっているうちにまた一人突っ込んでくる。乱戦になる。ダメージが最大限に達して自分が射出されるが、ほとんど同時に他の連中も射出される。ハンガーから出る。誰かから撃たれる。視界が変わる。逃れようとして…」

この繰り返しが延々10分続いた。結果は、全員のスコアがマイナス。最高はジャギア田中の-117点(6勝5敗)、最低は吉桑氏の-3051点(1勝9敗)。自分は-1937点(3勝5敗)で下から2番目だった。何しろ、遮蔽物に飛び込む隙もヘチマもなくみんなムチャクチャにぶっ放すというイカレポンチな展開だったので、こうなったわけである。

人数さえ揃えば、またやりたいものである。…小西さん、今度「空技廠」チームと「悪魔のささやき」チームで対戦しましょうかね？それなら4×4も可能だと思うけど。

# 航海日誌

菊：二三日何もかも忘れて、遠くに逃げたい  
 ……函館あたりに行くのもいいかなあ。

田：学校行ったら98欲しくなっちゃいました。  
 でもお金が……

た：ああ～つちくしょう！悟空生きかえらな  
 い～っ 世代交代かぁー 悲しいなー 悟空  
 好きだったから……しかしいつまで続くの？  
 D・B……もおそろべし集英社！

黒：今回ウエストアップのコマだらけなのは、  
 ワザとじゃありません。

## Crew

編集長：菊地研一郎／編集補佐：宇垣麻美

田中真人／筆者：田中真人 岬当麻

正宗征士／絵：井村和正 セージ

ただのりな 謎の黒幕 (脱稿順)

Blowers第15号

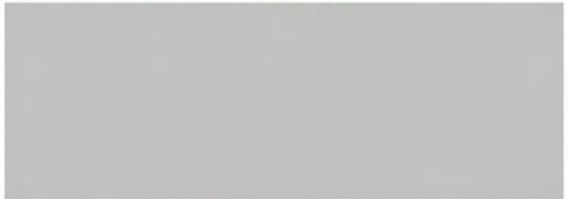
第4巻第4号(通巻16号)

平成4年5月10日発行

代価400円(送料別)

編集人・発行人：菊地研一郎

発行所・印刷所：「空技廠」



本誌記事の一部または全ての無断使用を禁ず

表紙：春だ春！

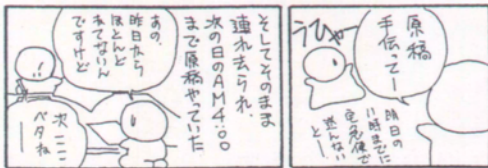
ただのりな・画

次号「それがどうした！」は

6月末日発行予定です。

原稿・投稿メ切は6/19(厳守)です。

## ある日のただのりな BY 謎の黒幕



て、自らの原稿もIT、ニラ、連ドラ、……ニはん食ハエエてモラテ、  
 明日のりなは夜勤明けであった。  
 連ドラ、……ニはん食ハエエてモラテ、  
 明日のりなは夜勤明けであった。  
 しゃあ